

**ふれあいバス(津島市巡回バス)に関する
アンケート結果**

平成30年12月

津島市市長公室企画政策課

目次

I	アンケート調査の概要	1
II	アンケートの集計結果	3
II - (i)	意識調査（郵送調査）	3
II - (ii)	意識調査（インターネット調査及び広報紙調査）	34
II - (iii)	利用者調査（バス車内調査）	44
II - (iv)	利用者調査（施設調査）	52
II - (v)	共通調査項目	61

I アンケート調査の概要

1 調査の経緯・目的

津島市ふれあいバスは、平成13年から試行運転を開始し、現在は、自動車を運転できない高齢者や子どもなどの日常生活の活動支援及び公共施設をご利用いただきやすくするために運行を行っている。

平成26年7月から現在の形で運行を行っており、このルート改定後からの運行実績や要望等を精査し、より効率的な運行と利用者数の向上を目指して、市民のニーズ等を把握することを目的にアンケートを実施した。

2 調査の概要

意識調査及び利用者調査を次の調査方法により実施した。

(1) 意識調査

① 郵送調査

調査方法	郵送により、調査票を送付し、実施
対象者	8小学校区別に無作為に抽出した15歳以上の市民
対象人数	2,000人
回収件数	654件（回収率 32.7%）
回収方法	郵送回収及び窓口直接受け取り
調査時期	平成30年7月10日（火）～同月31日（火）

② インターネット調査及び広報紙調査

調査方法	市公式ホームページに回答フォームのリンクを設置するとともに市広報紙「市政のひろば」に調査票を掲載し、実施
対象者	市公式ホームページ閲覧者及び広報紙読者
回収件数	151件（インターネット：20件、広報紙：131件）
回収方法	あいち電子申請システムからの回答、郵送回収及び窓口直接受け取り
調査時期	平成30年7月10日（火）～8月31日（金）

(2) 利用者調査

① バス車内調査

調査方法	バス車内に調査票を設置し、実施
対象者	バス利用者
回収件数	33件
回収方法	設置回収箱へ投函及び窓口直接受け取り
調査時期	平成30年7月10日（火）～同月31日（火）

② 施設調査

調査方法	公共施設等の施設内に調査票を設置し、実施 (設置施設：市役所、神守支所、神島田連絡所、総合保健福祉センター、生涯学習センター、市民病院、図書館、文化会館、ヨシヅヤ津島本店)
対象者	施設利用者
回収件数	122 件
回収方法	設置回収箱へ投函及び窓口直接受け取り
調査時期	平成 30 年 7 月 10 日(火)～同月 31 日(火)

3 調査票の数値の取扱いについて

- ▼ 設問に対する集計対象者の総数は“n=〇”で表し、比較率は、“nを100%”として算出しています。
- ▼ 比較率は、全て百分率“%”で表し、小数点以下第2位を四捨五入した数値で表示しています。このため、各図表の合計が100%を前後する場合があります。
- ▼ 図表中において、「無回答」とあるものは、調査票に回答が示されていないもの及び回答の判別が著しく困難であったものの合計数を示します。

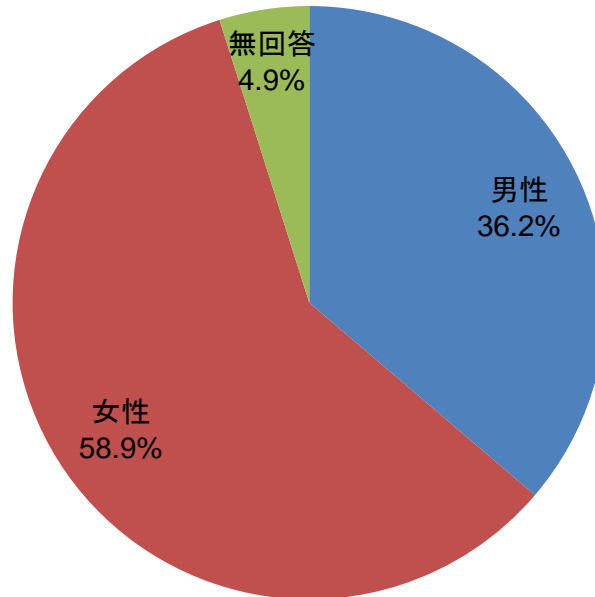
II アンケートの集計結果

II- (i) 意識調査 (郵送調査)

1 回答者の属性

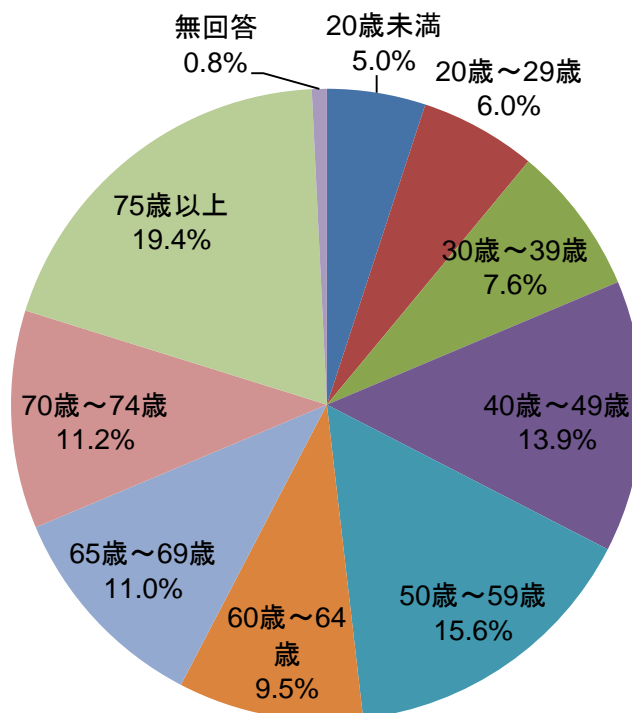
①性別 (n=654)

性別は、「男性」が36.2%、「女性」が58.9%となっています。



②年齢 (n=654)

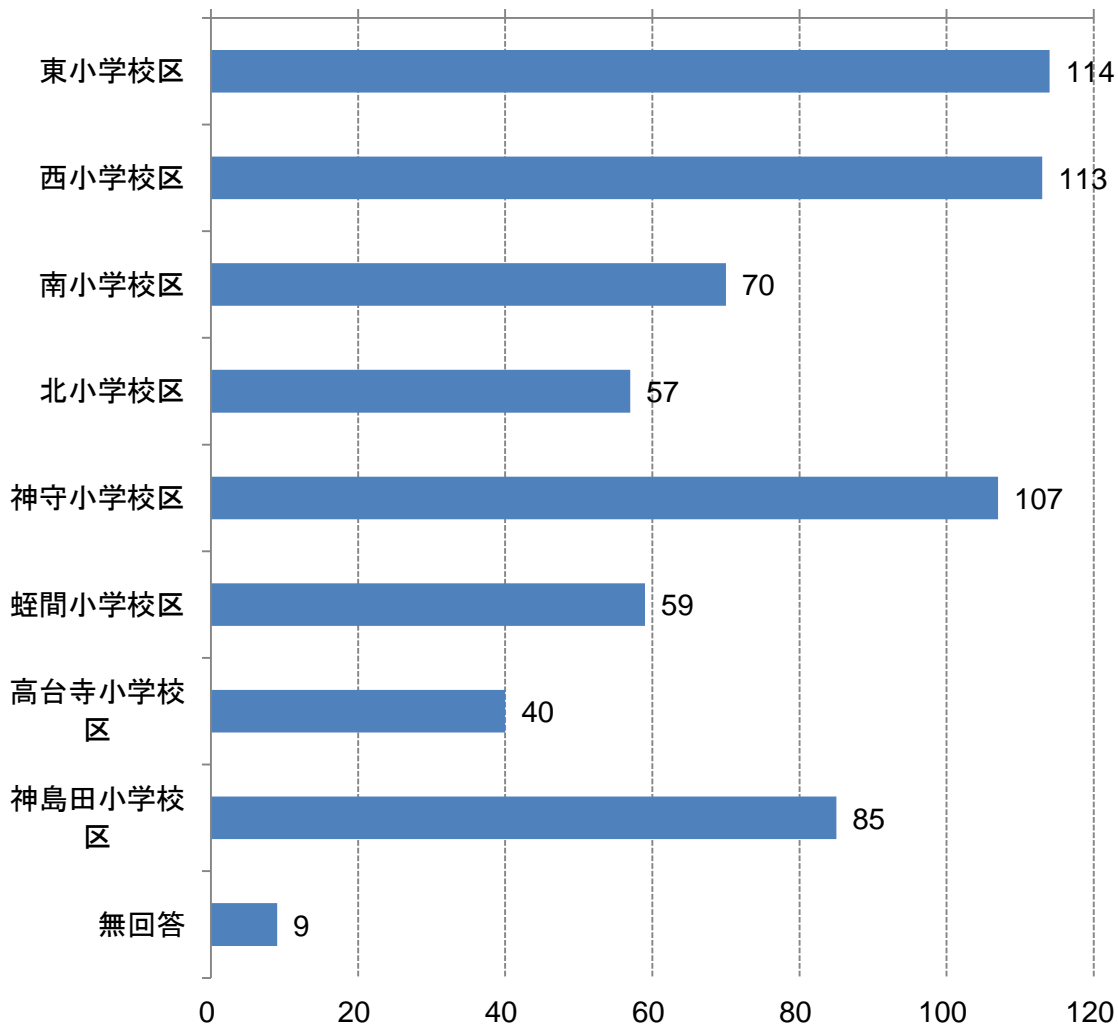
年齢は、「75歳以上」が19.4%で最も多く、次いで「50歳代」が15.6%、「40歳代」が13.9%となっています。



③地区

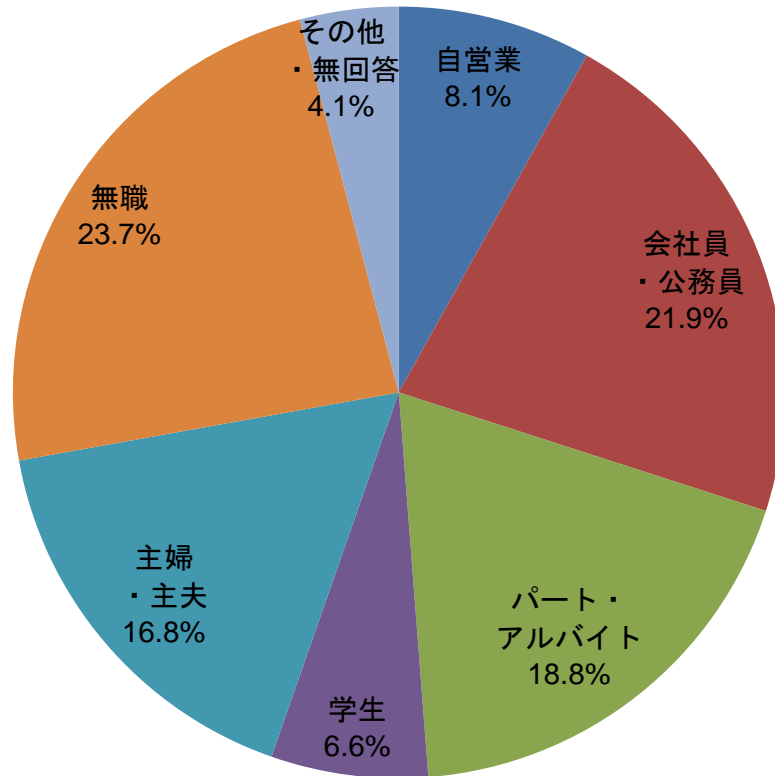
地区は「東小学校区」が17.4%で最も多く、次いで「西小学校区」が17.3%、「神守小学校区」が16.4%となっています。
 回答の構成比は、「北小学校区」を除き、人口割合に近い数値になっています。

	回答数	構成比	人口割合
東小学校区	114	17.4%	16.3%
西小学校区	113	17.3%	17.5%
南小学校区	70	10.7%	9.0%
北小学校区	57	8.7%	14.8%
神守小学校区	107	16.4%	14.8%
蛭間小学校区	59	9.0%	8.9%
高台寺小学校区	40	6.1%	6.7%
神島田小学校区	85	13.0%	11.9%
無回答	9	1.4%	
計	654		



④職業

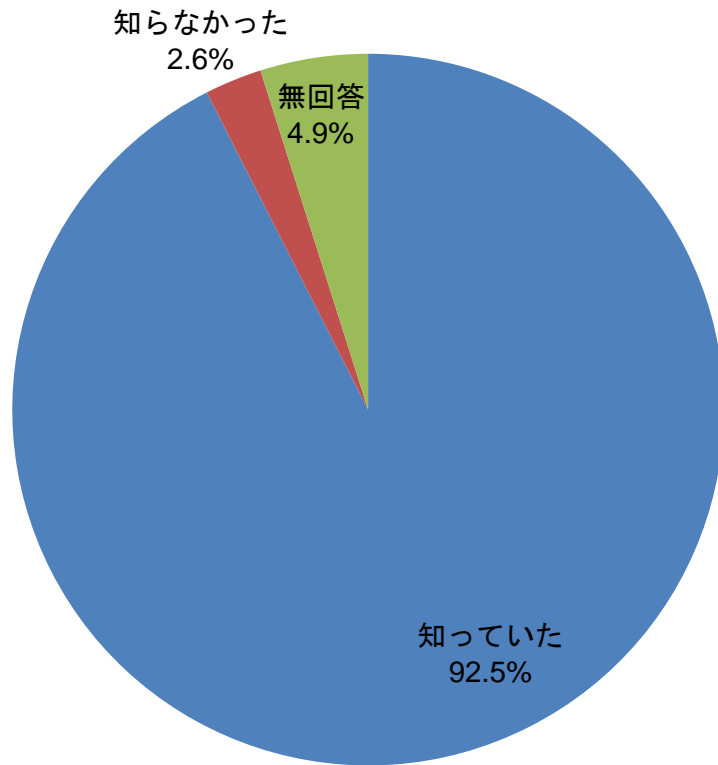
回答者の職業は、「無職」が23.7%と最も多く、次いで「会社員・公務員」が21.9%、「パート・アルバイト」が18.8%となっています。



2 津島市内を巡回する『ふれあいバス』を知っていましたか。

ほとんどの人がふれあいバスを「知っている」と回答しています。

	回答数	構成比
知っていた	605	92.5%
知らなかった	17	2.6%
無回答	32	4.9%



3 あなたの普段の外出について教えてください。

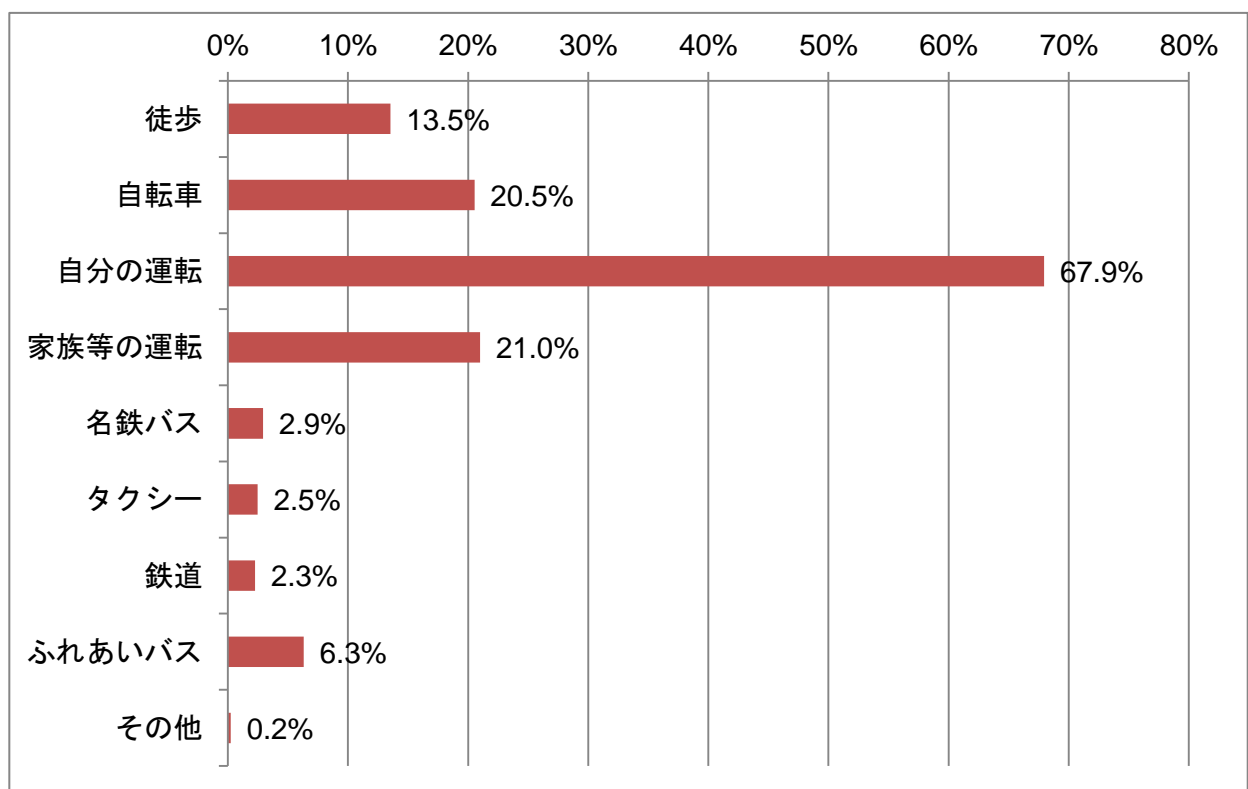
(1) 公共施設の利用のための外出

- ・外出頻度は、「年に数日」が60.6%で最も多く、次いで、「月に数日」が21.7%、「週に1日、2日」が9.0%となっています。
- ・移動手段は、「自分の運転」が67.9%で最も多く、次いで「家族等の運転」が21.0%、「自転車」が20.5%となっています。

① 外出頻度

	ほぼ毎日	平日は、 ほぼ毎日	週に 3日、4日	週に 1日、2日	月に数日	年に数日
市内 (n=401)	5.0%	2.0%	1.7%	9.0%	21.7%	60.6%

② 目的地までに利用する移動手段（複数回答：n=443）



(2) 通院・検診のための外出

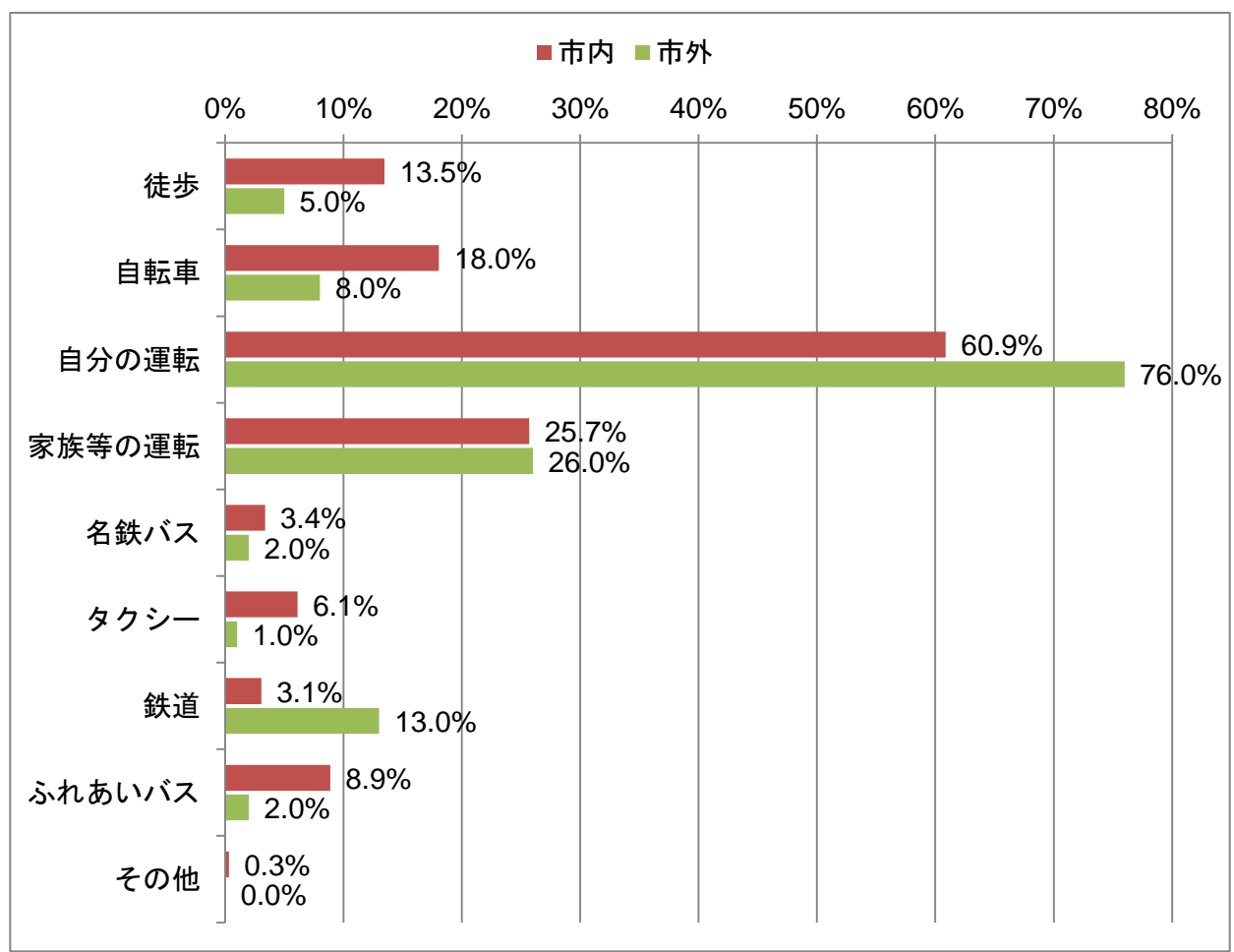
- ・外出頻度は、「月に数日」が市内47.1%、市外49.5%で最も多く、次いで「年に数日」が市内42.5%、市外38.9%となっています。
- ・移動手段は、「自分の運転」が市内60.9%、市外76.0%で最も多く、ついで「家族等の運転」が市内25.7%、市外26.0%となっています。

①外出頻度

	ほぼ毎日	平日は、 ほぼ毎日	週に 3日、4日	週に 1日、2日	月に数日	年に数日
計 (n=474)	0.8%	0.4%	2.5%	7.0%	47.7%	41.6%
市内 (n=308)	0.6%	0.0%	2.6%	7.1%	47.1%	42.5%
市外 (n=95)	1.1%	0.0%	2.1%	8.4%	49.5%	38.9%

※「計」は、市内、市外、区分無回答の合計

②目的地までに利用する移動手段（複数回答：n＝市内：327、市外：100）



(3) 買い物・娯楽のための外出

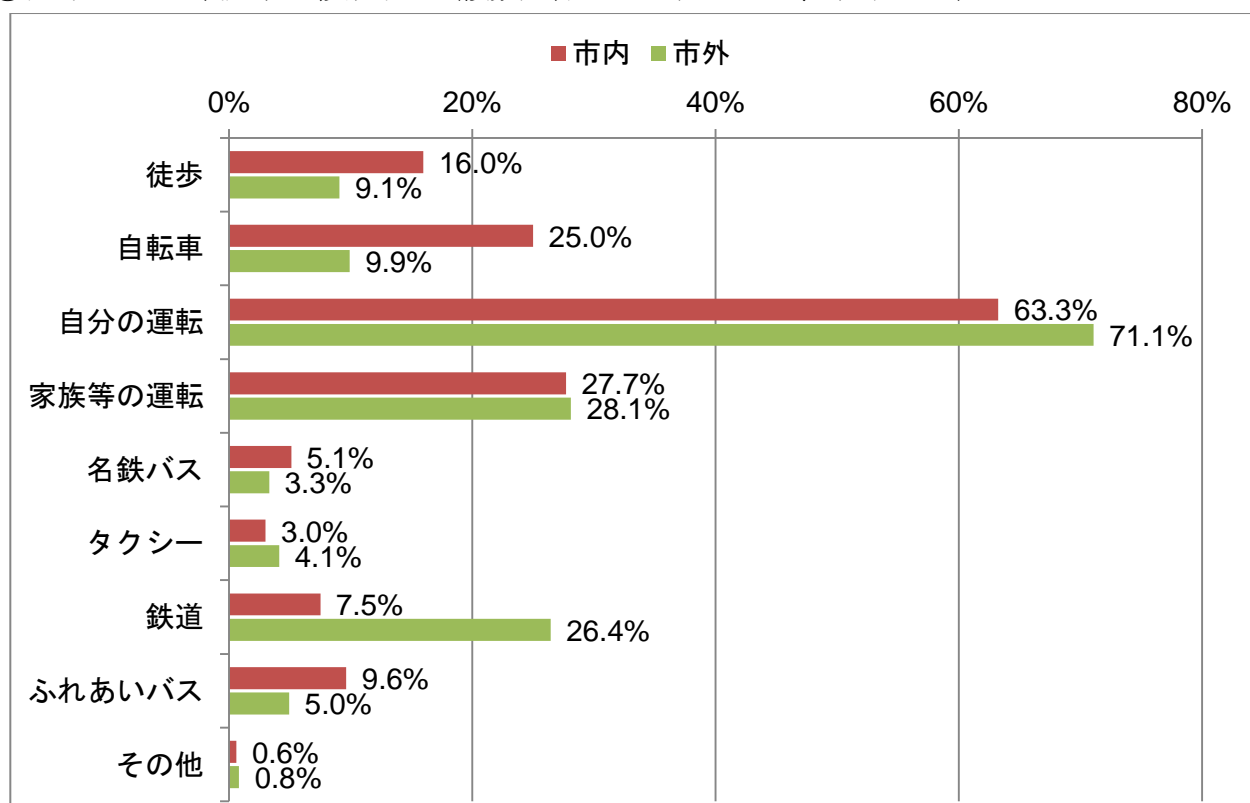
- ・市内への外出頻度は、「週に3日、4日」が32.8%で最も多く、次いで「週に1日、2日」が27.9%、「ほぼ毎日」が22.3%となっています。
- ・市外への外出頻度は、「週に1日、2日」が47.4%で最も多く、次いで「週に3日、4日」が19.3%、「月に数日」が18.4%となっています。
- ・移動手段は、「自分の運転」が市内63.3%、市外71.1%で最も多く、次いで「家族等の運転」が市内27.7%、市外28.1%、「自転車」が市内25.0%、「鉄道」が市外26.4%になっています。

①外出頻度

	ほぼ毎日	平日は、 ほぼ毎日	週に 3日、4日	週に 1日、2日	月に数日	年に数日
計 (n=532)	19.2%	4.3%	30.5%	31.4%	11.8%	2.8%
市内 (n=323)	22.3%	5.0%	32.8%	27.9%	9.3%	2.8%
市外 (n=114)	8.8%	2.6%	19.3%	47.4%	18.4%	3.5%

※「計」は、市内、市外、区分無回答の合計

②目的地までに利用する移動手段（複数回答：n＝市内：332、市外：121）



(4) 通勤・通学のための外出

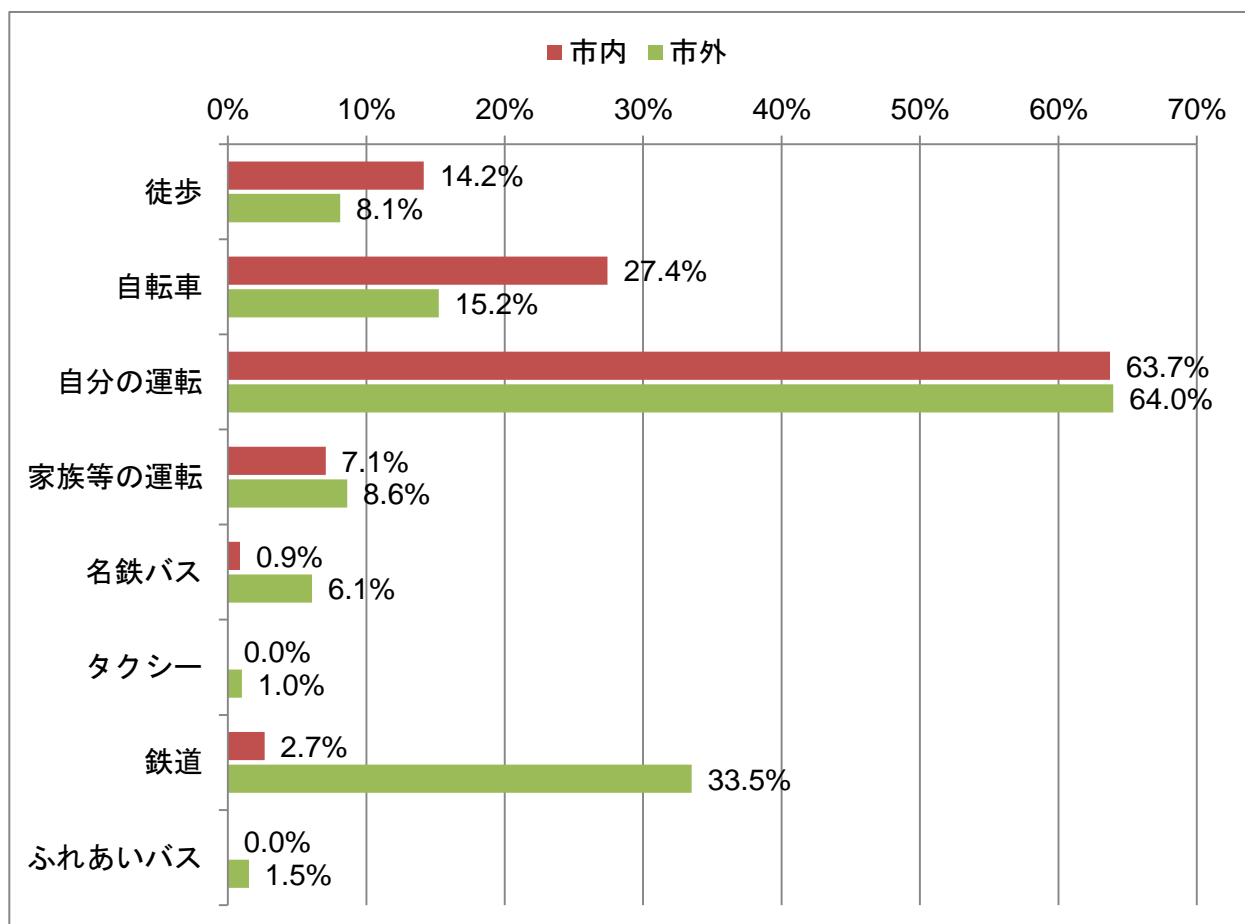
- ・外出頻度は、「ほぼ毎日」が市内 43.1%、市外 42.9%で最も多く、次いで「平日は、ほぼ毎日」が市内 35.8%、41.9%、「週に3日、4日」が市内 17.4%、市外 12.0%となっています。
- ・移動手段は、「自分の運転」が市内 63.7%、市外 64.0%で最も多く、次いで「自転車」が市内 27.4%、「鉄道」が市外 33.5%となっています。

①外出頻度

	ほぼ毎日	平日は、 ほぼ毎日	週に 3日、4日	週に 1日、2日	月に数日	年に数日
計 (n=346)	43.9%	38.2%	14.2%	2.9%	0.9%	0.0%
市内 (n=109)	43.1%	35.8%	17.4%	3.7%	0.0%	0.0%
市外 (n=191)	42.9%	41.9%	12.0%	2.1%	1.0%	0.0%

※「計」は、市内、市外、区分無回答の合計

②目的地までに利用する移動手段（複数回答：n＝市内：113、市外：197）

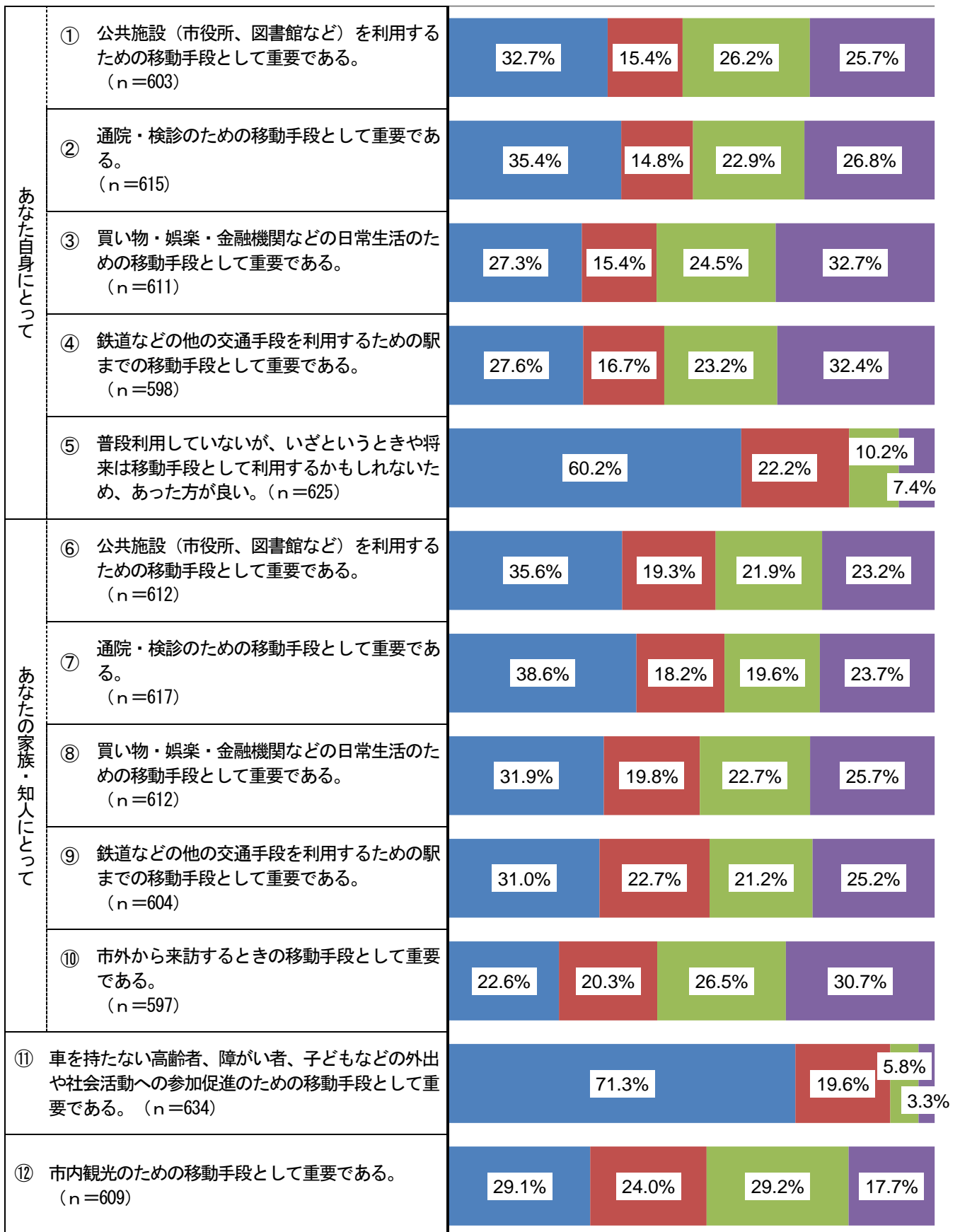


4 ふれあいバスの運行意義についてあなたはどのように思いますか。

- あなた自身にとって、「①公共施設の利用、②通院・検診、③買い物・娯楽等を利用するための移動手段として重要である。」について、「そう思う」、「ややそう思う」と回答した人は、それぞれ「①公共施設の利用 48.1%」、「②通院・検診 50.2%」、「③買い物・娯楽等 42.7%」となっています。
- あなたの家族・知人にとって、「⑥公共施設の利用、⑦通院・検診、⑧買い物・娯楽等を利用するための移動手段として重要である。」について、「そう思う」、「ややそう思う」と回答した人は、それぞれ「⑥公共施設の利用 54.9%」、「⑦通院・検診 56.8%」、「⑧買い物・娯楽等 51.7%」であり、①、②、③のあなた自身にとってよりも重要に感じる人が多くなっています。
- 「⑤普段利用していないが、いざというときや将来は移動手段として利用するかもしれないため、あった方がよい。」の回答は、「そう思う」が60.2%、「ややそう思う」が22.2%で、合せて8割以上が重要性を感じています。
- 「⑩車を持たない高齢者、障がい者、子どもなどの外出や社会活動への参加促進のための移動手段として重要である。」の回答は、「そう思う」が71.3%、「ややそう思う」が19.6%で、合せて9割以上が重要性を感じています。
- 「⑫市内観光のための移動手段として重要である。」の回答は、「そう思う」が29.1%、「ややそう思う」が24.0%で、合せて5割以上が重要性を感じています。

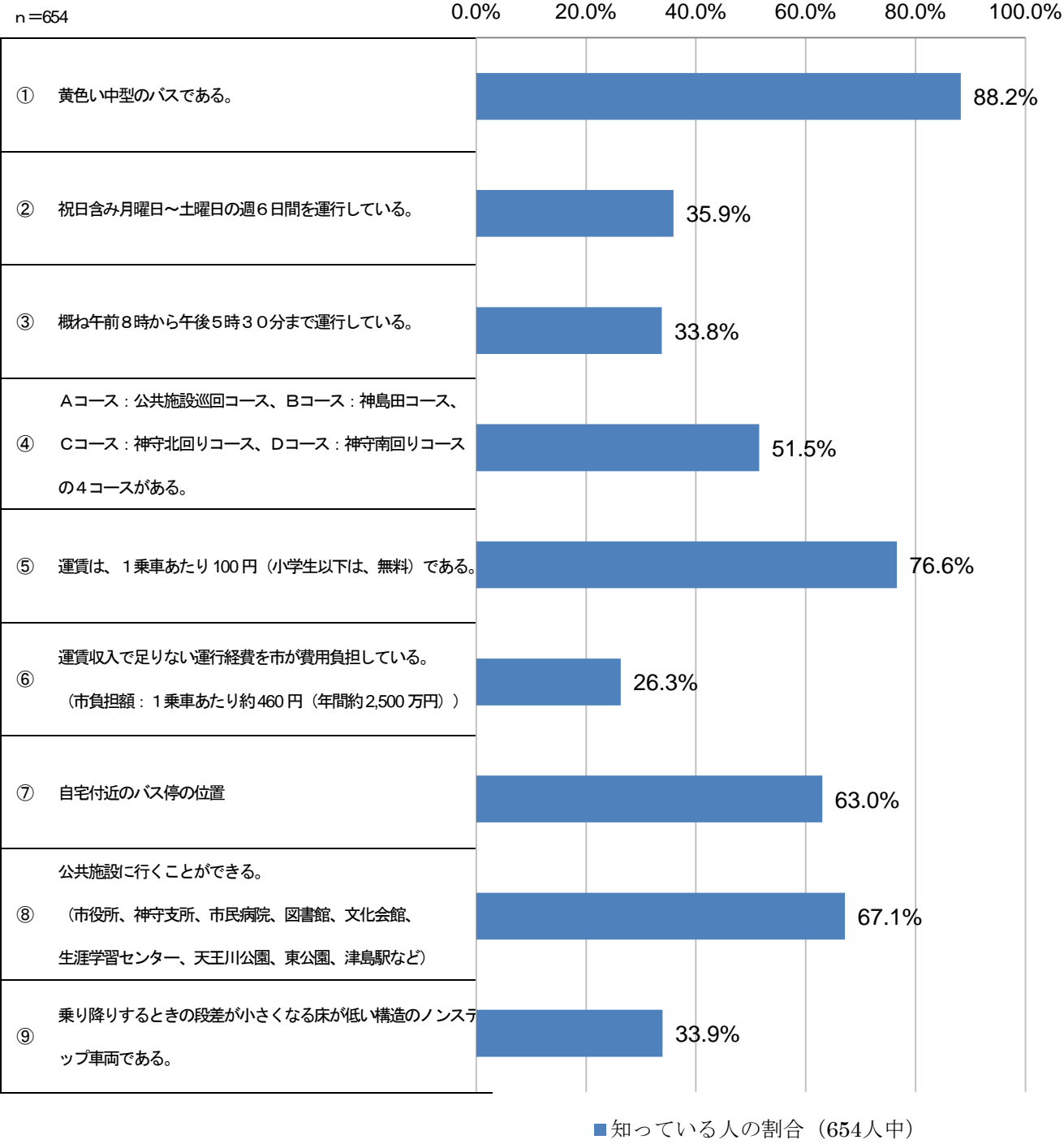
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



5 ふれあいバスについて知っている項目を教えてください。

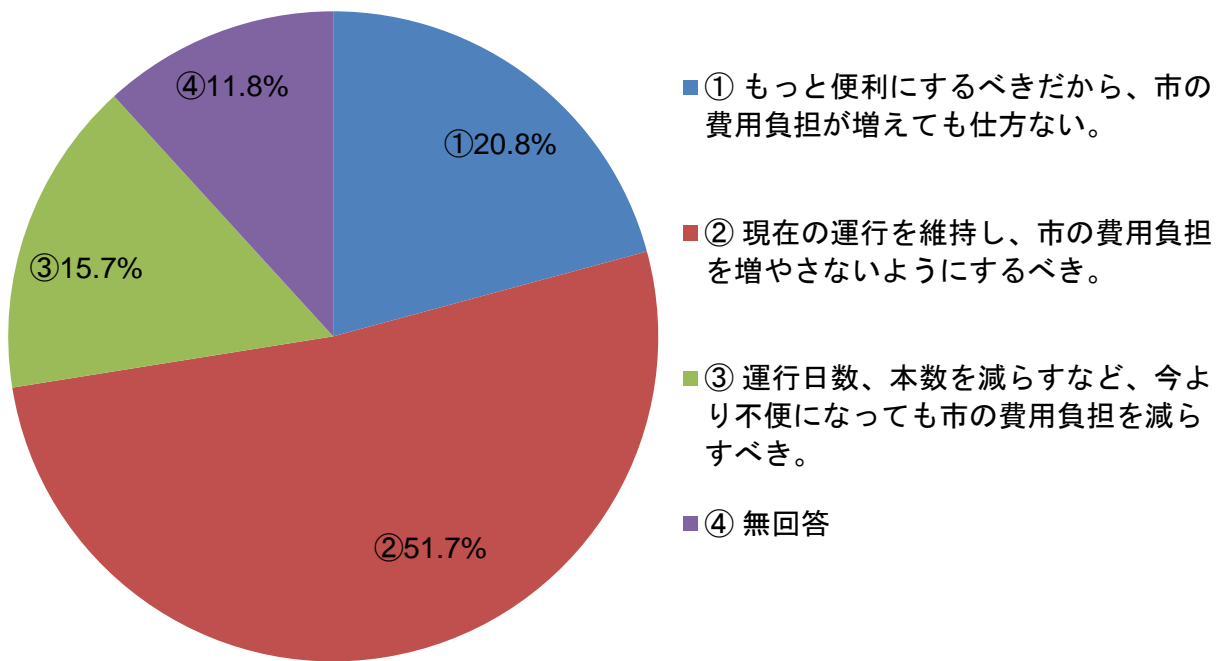
- ・「①黄色い中型のバス」は 88.2%で最も認知度が高く、次いで「⑤運賃は、1乗車あたり100円（小学生以下は、無料）である。」が76.6%、「⑧公共施設に行くことができる。」が67.1%の方に認知されています。
- ・「⑥運賃収入で足りない運行経費を市が費用負担している。」は、26.3%で、4人に1人程度しか認知されていませんでした。



6 ふれあいバスの運行に関する市の費用負担のあり方について、あなたの考えを教えてください。
(n=654)

・「②現在の運行を維持し、市の費用負担を増やさないようにするべき。」と回答した人が51.7%と過半数を超え、次いで「①もっと便利にするべきだから、市の費用負担が増えても仕方ない。」と回答した人が20.8%となっています。

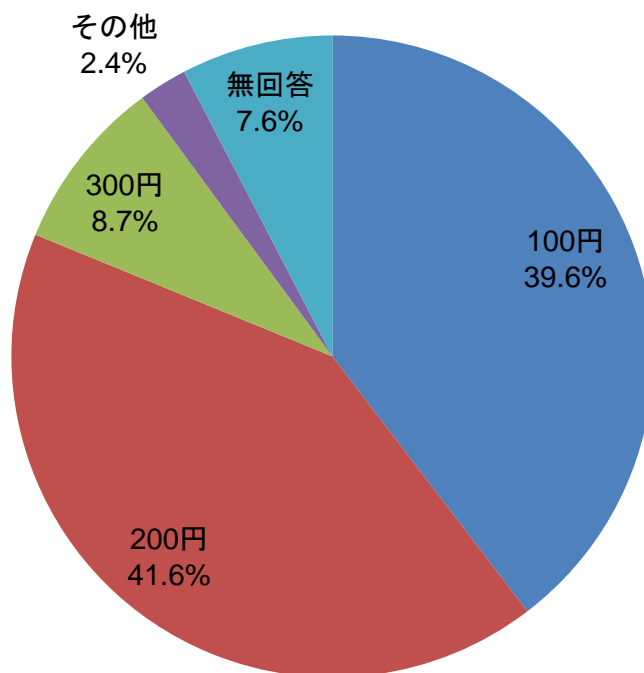
	回答数	構成比
①もっと便利にするべきだから、市の費用負担が増えても仕方ない。	136	20.8%
②現在の運行を維持し、市の費用負担を増やさないようにするべき。	338	51.7%
③運行日数、本数を減らすなど、今より不便になっても市の費用負担を減らすべき。	103	15.7%
④無回答	77	11.8%



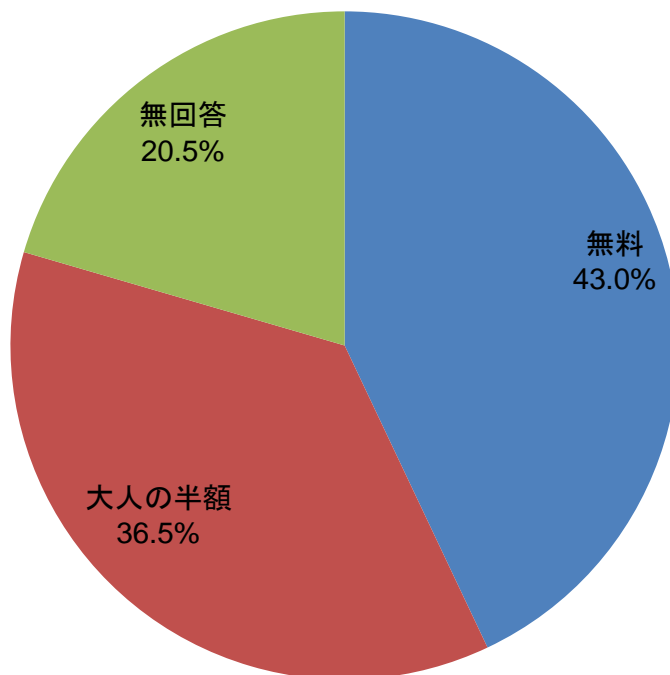
7 ふれあいバスの運賃は、いくらまでなら乗ろうと思いますか。

- 大人の運賃は、「200円」と回答した人が41.6%で最も多く、次いで「100円」が39.6%となっています。
- 小学生の運賃は、「無料」と回答した人が43.0%で最も多く、次いで「大人の半額」が36.5%となっています。

①大人 (n=654)



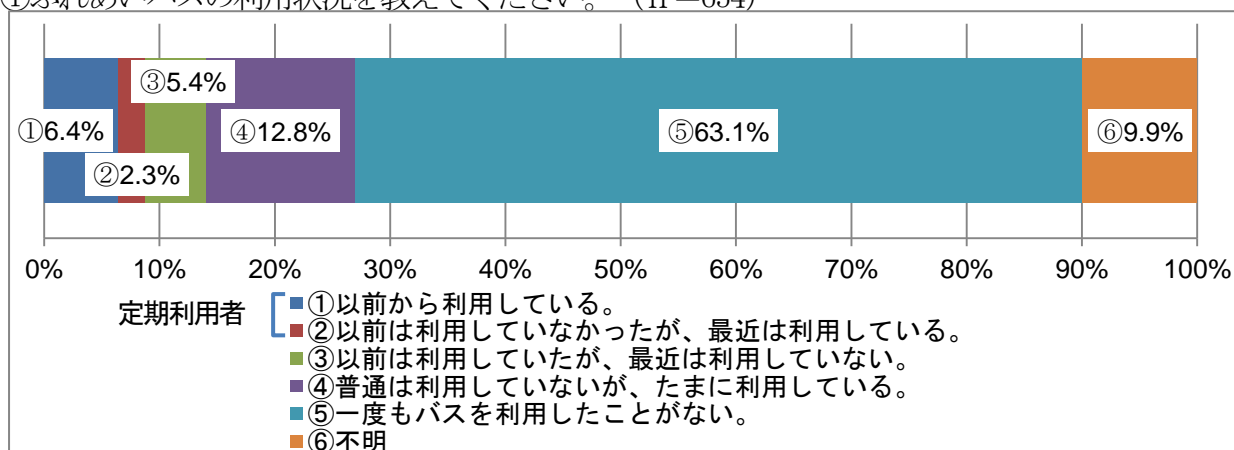
②小学生 (n=654)



8 ふれあいバスの利用について

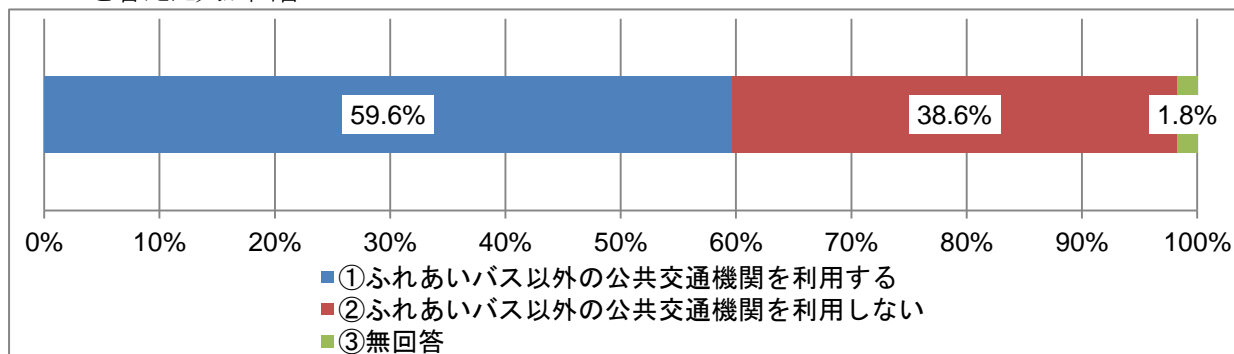
- ・利用状況は、「⑤一度も利用したことがない」と回答した人が 63.1%で最も多く、次いで「④普段は利用していないが、たまに利用している。」が 12.8%となっています。
- ・「①以前から利用している」、「以前は利用していなかったが、最近では利用している。」と回答した、「定期的な利用者」は、合せて 8.7%となっています。
- ・「定期的な利用者」のうち 59.6%がふれあいバスを利用する前後に鉄道などのその他の公共交通機関を利用すると回答しており、「名古屋鉄道」を 73.5%が、「名鉄バス」を 40%、「タクシー」を 35.3%、「JR」を 14.7%が利用するとなっています。

①ふれあいバスの利用状況を教えてください。(n=654)



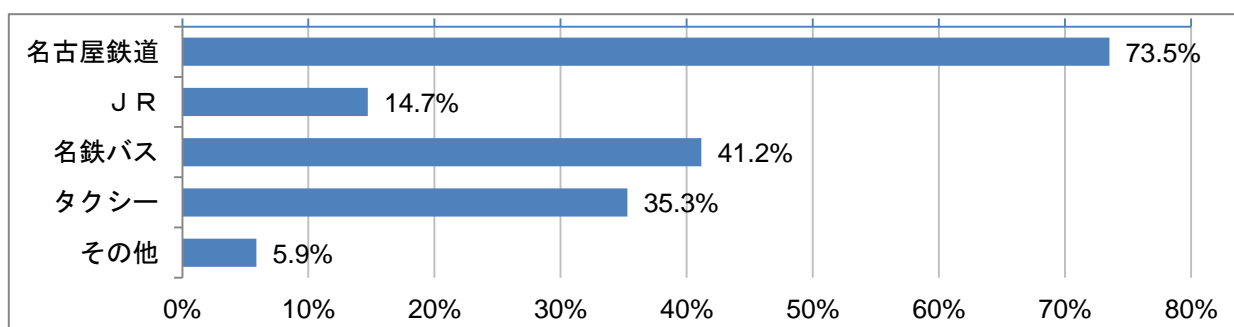
②利用する場合に、その前後で鉄道などの他の公共交通機関を利用しますか。(n=57)

※「①以前から利用している人」、「②以前は利用していなかったが、最近では利用している」と答えた人が回答



③それは、どんな交通手段ですか。(複数回答：n=34)

※「①ふれあいバス以外の交通機関を利用する」と答えた人が回答

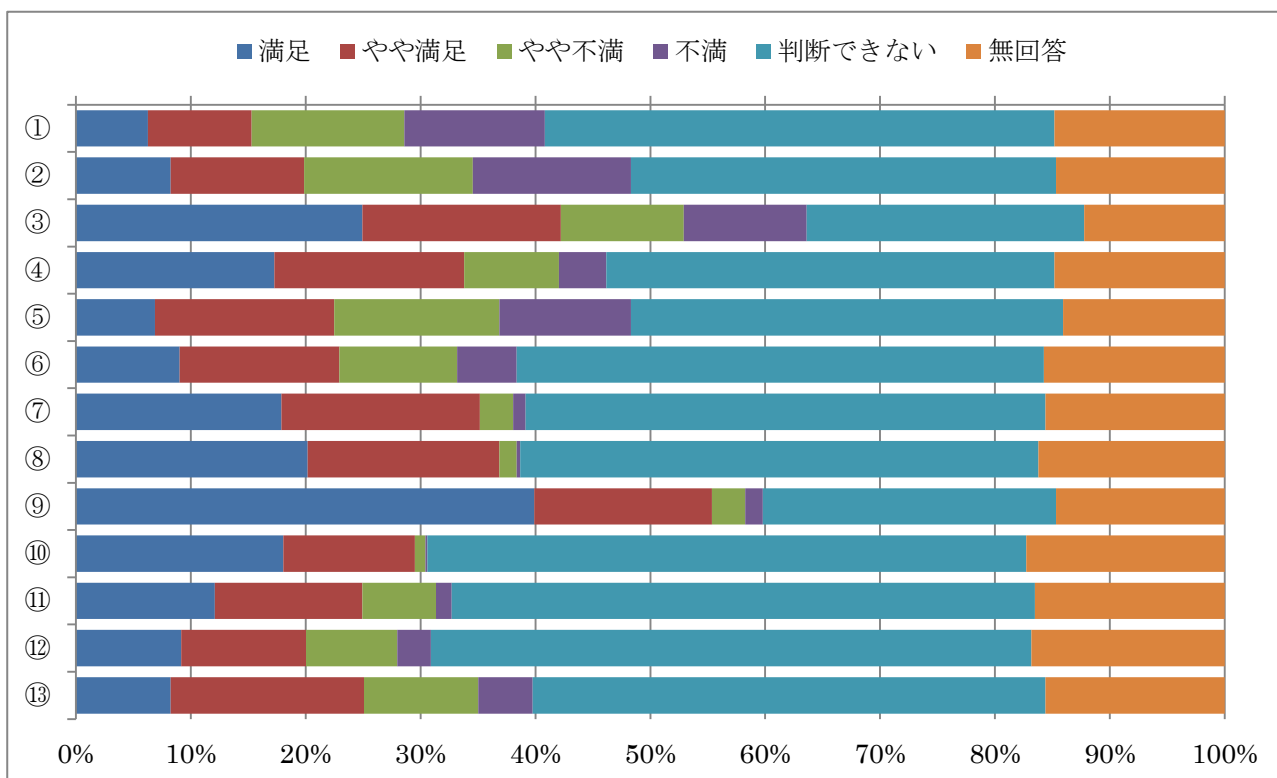


9 ふれあいバスに関する満足度

①ふれあいバスの満足度 (n=654)

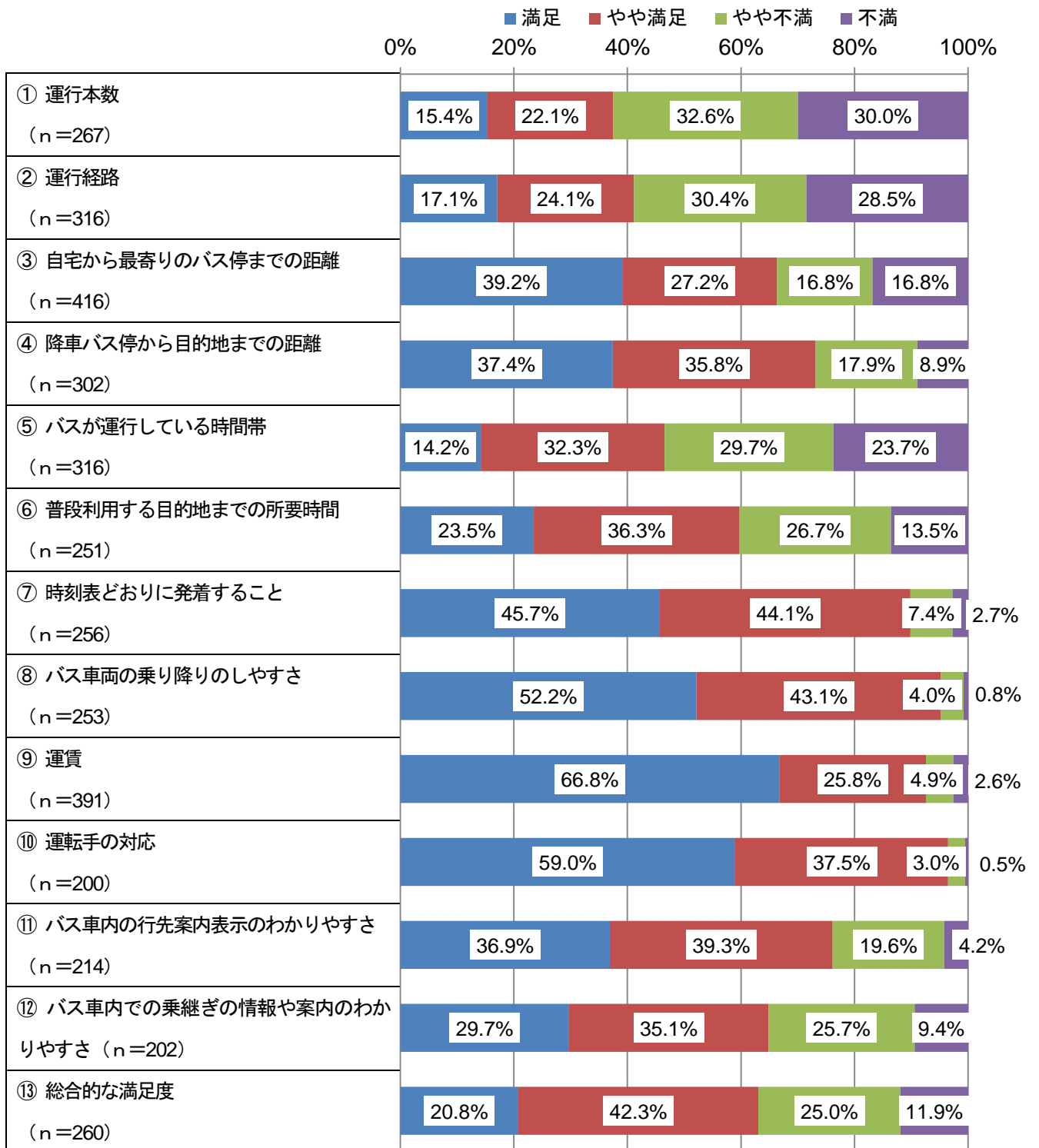
・「③自宅から最寄りのバス停までの距離」及び「⑨運賃」については、他の項目よりも、「判断できない」と回答した人が、少なくなっています。

	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満	⑤判断できない	⑥無回答
① 運行本数	6.3%	9.0%	13.3%	12.2%	44.3%	14.8%
② 運行経路	8.3%	11.6%	14.7%	13.8%	37.0%	14.7%
③ 自宅から最寄りのバス停までの距離	24.9%	17.3%	10.7%	10.7%	24.2%	12.2%
④ 降車バス停から目的地までの距離	17.3%	16.5%	8.3%	4.1%	39.0%	14.8%
⑤ バスの運行している時間帯	6.9%	15.6%	14.4%	11.5%	37.6%	14.1%
⑥ 普段利用する目的地までの所要時間	9.0%	13.9%	10.2%	5.2%	45.9%	15.7%
⑦ 時刻表どおりに発着すること	17.9%	17.3%	2.9%	1.1%	45.3%	15.6%
⑧ バス車両の乗り降りのしやすさ	20.2%	16.7%	1.5%	0.3%	45.1%	16.2%
⑨ 運賃	39.9%	15.4%	2.9%	1.5%	25.5%	14.7%
⑩ 運転手の対応	18.0%	11.5%	0.9%	0.2%	52.1%	17.3%
⑪ バス車内の行先案内表示のわかりやすさ	12.1%	12.8%	6.4%	1.4%	50.8%	16.5%
⑫ バス車内での乗継ぎの情報や案内のわかりやすさ	9.2%	10.9%	8.0%	2.9%	52.3%	16.8%
⑬ 総合的な満足度	8.3%	16.8%	9.9%	4.7%	44.6%	15.6%



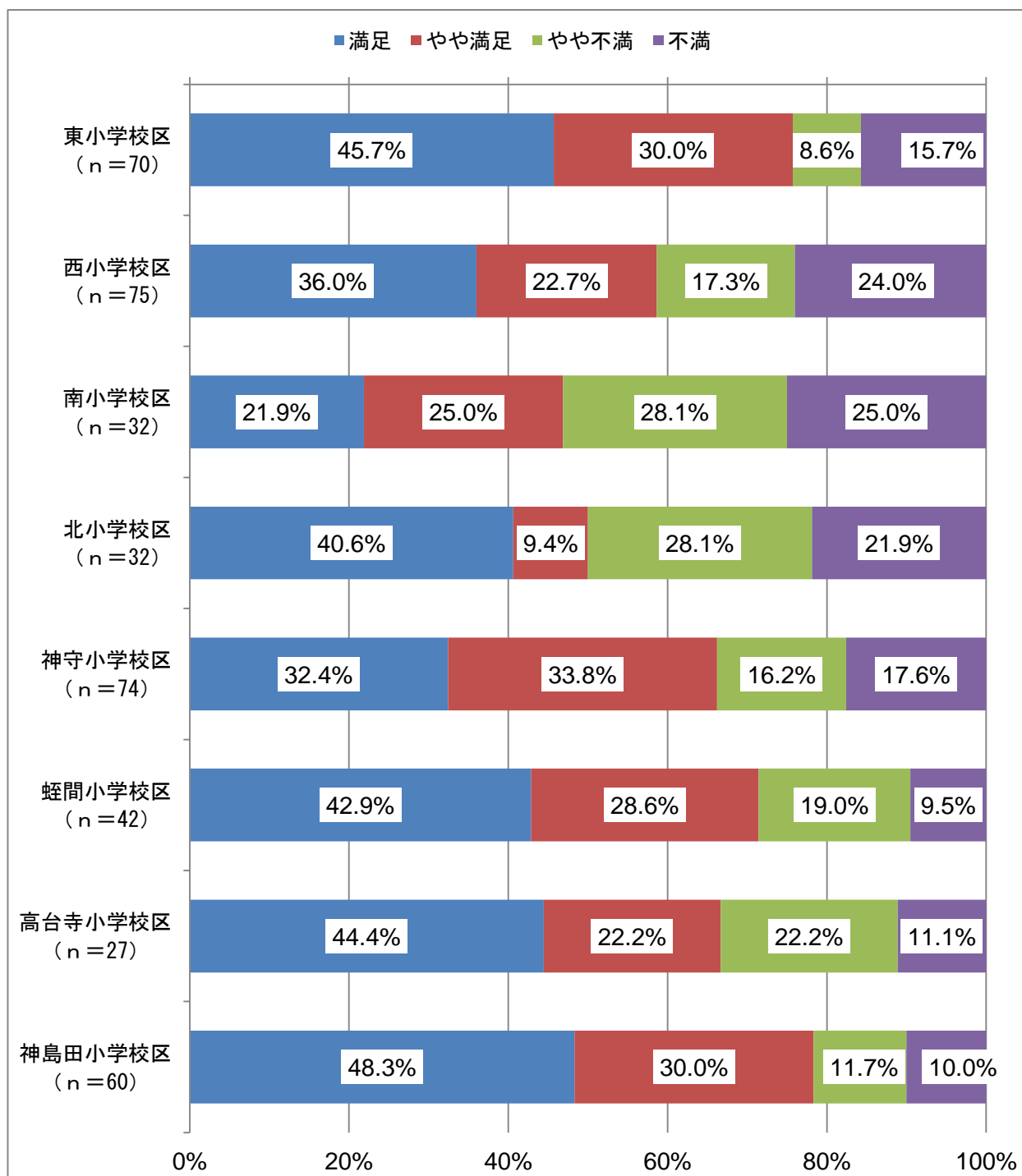
② 「判断できない」、「無回答」を除いた、ふれあいバスの満足度

- ・「⑦時刻表どおりに発着すること」、「⑧バス車両の乗り降りのしやすさ」、「⑨運賃」、「⑩ 運転手の対応」については、ほとんどの人が「満足」、「やや満足」と感じています。
- ・「③自宅から最寄りのバス停までの距離」は、「満足」、「やや満足」と回答した人が66.4%となっています。
- ・「①運行本数」、「②運行経路」は約60%の人が不満に感じており、「⑤バスが運行している時間帯」についても過半数を超える53.4%の人が不満に感じています。



③自宅から最寄りのバス停までの距離に関する小学校区別満足度

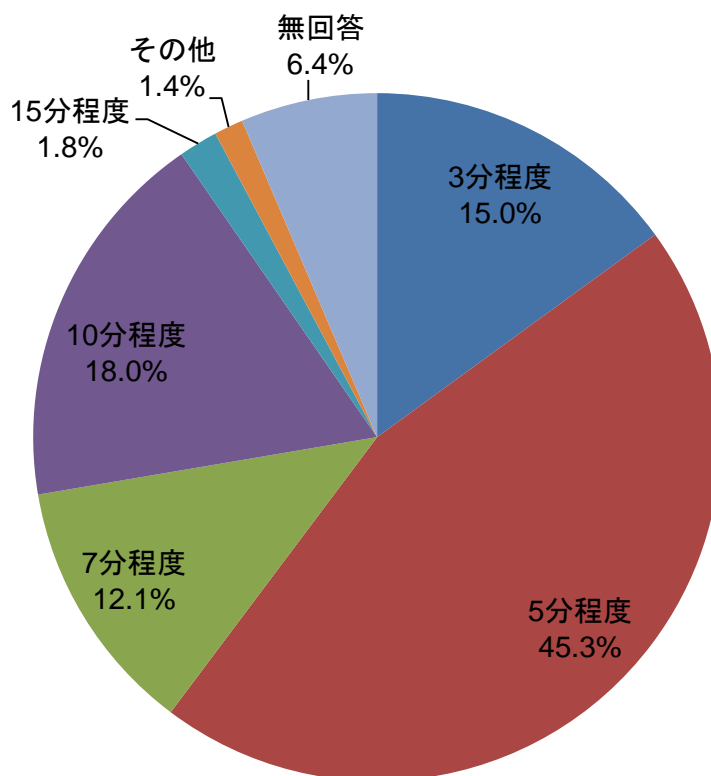
- ・小学校区別の満足度は、「神島田小学校区」が「満足」、「やや満足」と回答した人が78.3%と最も高く、次いで「東小学校区」が75.7%となっています。
- ・「南小学校区」、「北小学校区」は「満足」、「やや満足」と回答した人がそれぞれ、46.9%、50%となっており、過半数の人が、不満を感じています。



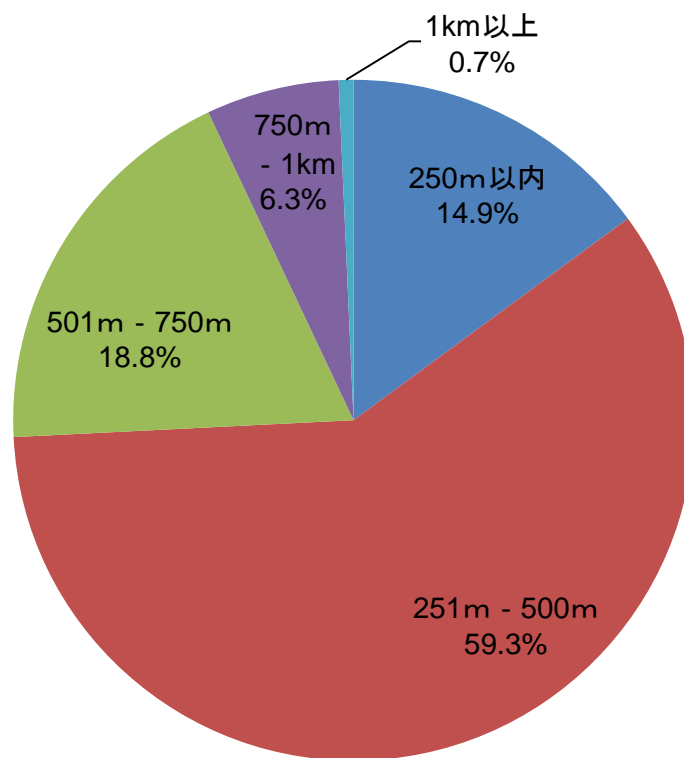
10 バス停まで何分圏内であれば、無理なく歩けるとお考えですか。

- バス停まで無理なく歩ける時間は、「5分程度」と回答した人が45.3%で最も多く、次いで「10分程度」が18.0%、「3分程度」が15%となっています。
- 回答者の「性別」、「年齢」での平均的な歩行速度を用いて「バス停まで無理なく歩ける時間」を「バス停まで無理なく歩ける距離」に換算したところ、バス停まで無理なく歩ける距離は、「251mから500m」が59.3%と最も多く、次いで「501mから750m」が18.8%、「250m以内」が14.9%となっています。

①バス停まで無理なく歩ける時間（n=654）



②バス停まで無理なく歩ける距離 (n=570)



【補足】 このアンケートの「時間」から「距離」への換算は、すべて下表の歩行速度を用いて換算しています。また、「年齢」若しくは、「性別」が無回答のものは、集計から除いています。

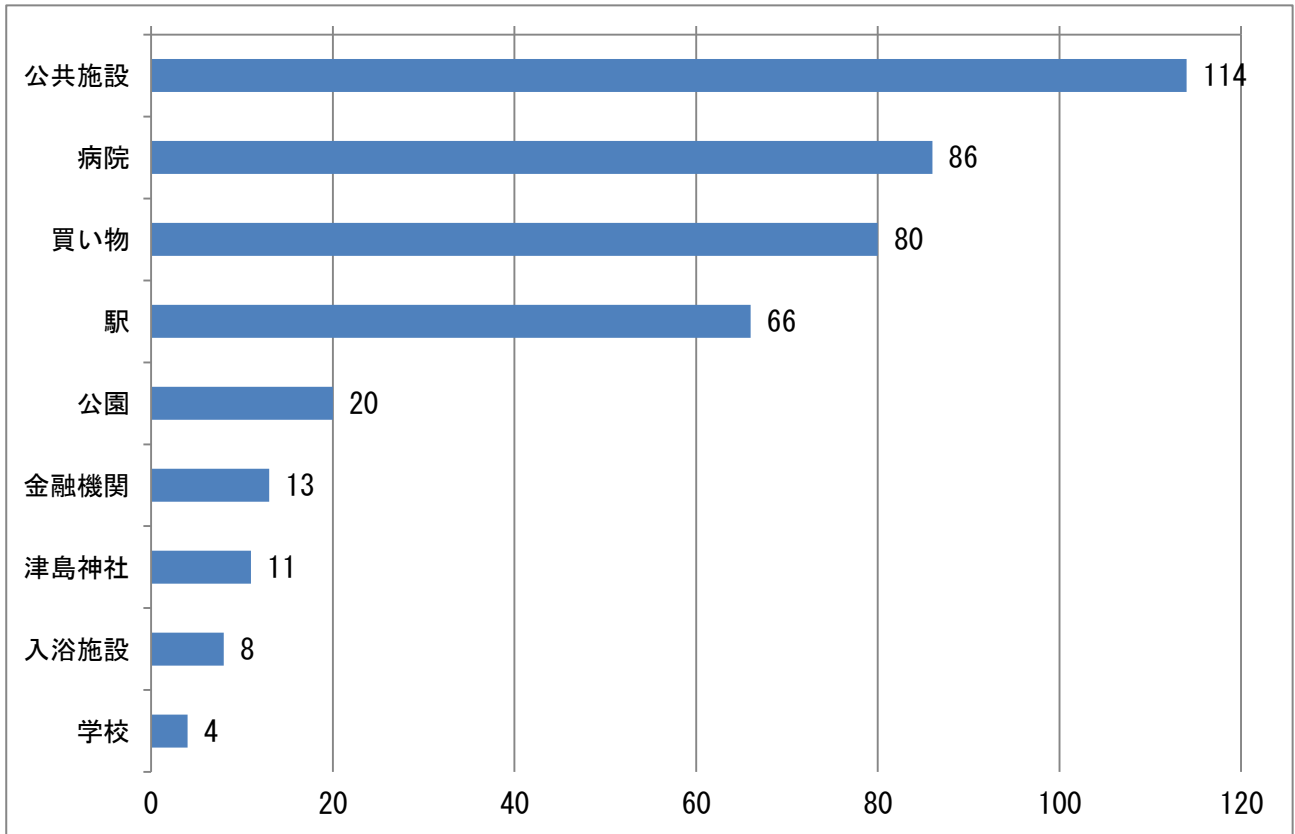
年齢	男 m/min	女 m/min
20歳未満	91.6	72.0
20歳～29歳	86.3	74.1
30歳～39歳	91.2	70.3
40歳～49歳	82.4	75.8
50歳～59歳	74.9	65.5
60歳～64歳	70.1	59.2
65歳～69歳	63.8	59.8
70歳～74歳	60.7	55.0
75歳以上	54.5	50.7

参考：阿久津邦男、歩行の科学 p56-57、不昧堂出版、東京、1975

11 ふれあいバスでどこに行きたいですか。行きたい施設名を教えてください。(複数回答)

①市内の行きたい施設 (n=243)

・市内の施設は、市役所、図書館などの「公共施設」が114件で最も多く、ついで市民病院、歯医者などの「病院」が86人、スーパー、ショッピングセンター等などの「買い物」できる施設が80人となっています。

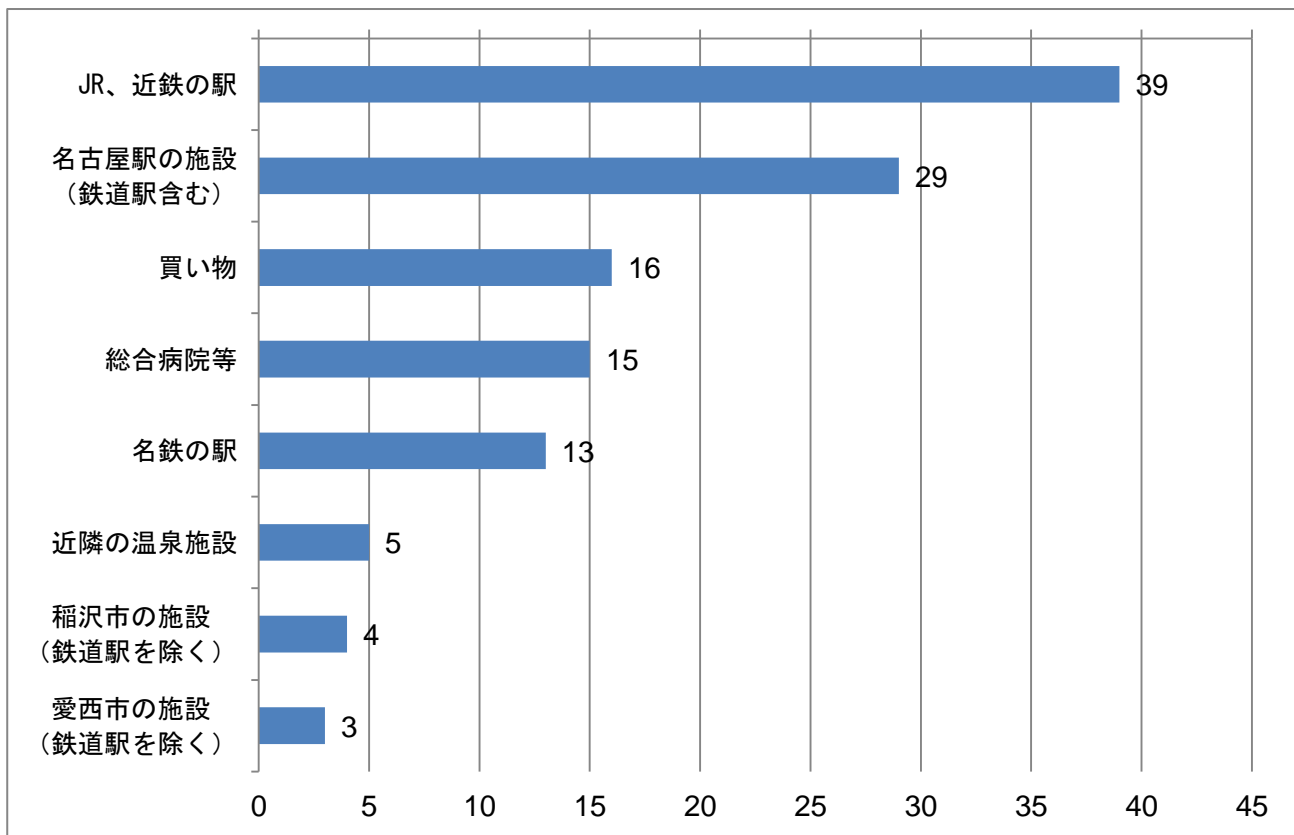


回答のあった施設名称

公共施設	図書館、市役所、神守支所、生涯学習センター、総合保健福祉センター、子育て支援センター、中央公民館、老人福祉センター、わざ・語り・伝承の館、保健所、税務署、労働基準監督署、ハローワーク
病院	市民病院、後藤整形外科、クリニックつしま、からうす歯科
買い物	ヨシヅヤ本店、ヨシヅヤ北テラス店、Yストア唐臼店、マックスバリュージャパン店、ヤマナカ神守店、ロイヤルホームセンター、ドラッグストア、名古屋西流通センター
公園	天王川公園、東公園（総合プール、テニス場）
駅	津島駅、青塚駅
金融機関	津島郵便局
学校	津島高校
その他	サンガーデン、スターバックスコーヒー津島大坪店、藤浪コミュニティーセンター、野田塾津島校、農業協同組合

②市外の行きたい施設 (n = 123)

・市外の施設は、JR永和駅や蟹江駅をはじめに近隣の「JR、近鉄の駅」が39人と最も多く、次いで「名古屋駅やその周辺施設」が29人、大型のショッピングモールなどの「買い物」施設が15人となっています。



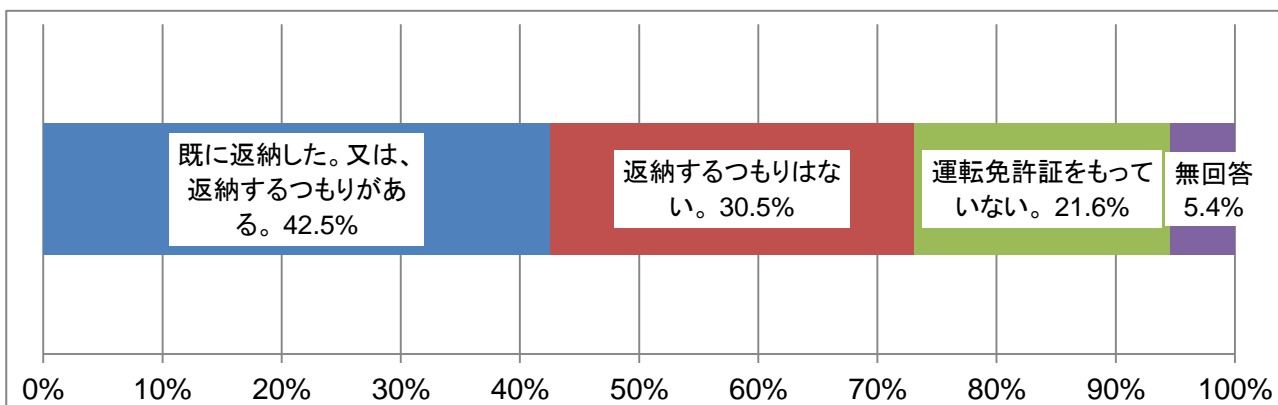
回答のあった施設名称

JR、近鉄の駅	JR永和駅、JR蟹江駅、近鉄蟹江駅、近鉄富吉駅、JR弥富駅、近鉄弥富駅
名古屋の施設 (鉄道駅含む)	名古屋駅、金山駅、地下鉄岩塚駅、中村公園駅、地下鉄高畑駅、名古屋城、栄、大須、東山動物園、リニア鉄道館、平針運転免許試験場、名古屋水族館、名古屋市科学館、名古屋市美術館、戸田川緑地公園
買い物	イオンタウン弥富、ファッションセンターしまむら、ニトリ蟹江店、イオンモール名古屋茶屋、アズパーク
病院	海南病院、日赤病院、あま市民病院、尾張病院、山本ウィメンズクリニック
名鉄の駅	藤浪駅、勝幡駅、木田駅
近隣の温泉施設	尾張温泉、鍋田川温泉
稲沢市の施設 (鉄道駅を除く)	名古屋文理大学文化フォーラム (稲沢市文化会館)、平和らくらくプラザ
愛西市の施設 (鉄道駅を除く)	親水公園、ふれあいの里立田
その他	長島リゾート、お千代保稲荷神社、木曾三川公園

12 運転免許証の自主返納意向とその後の主な移動手段について

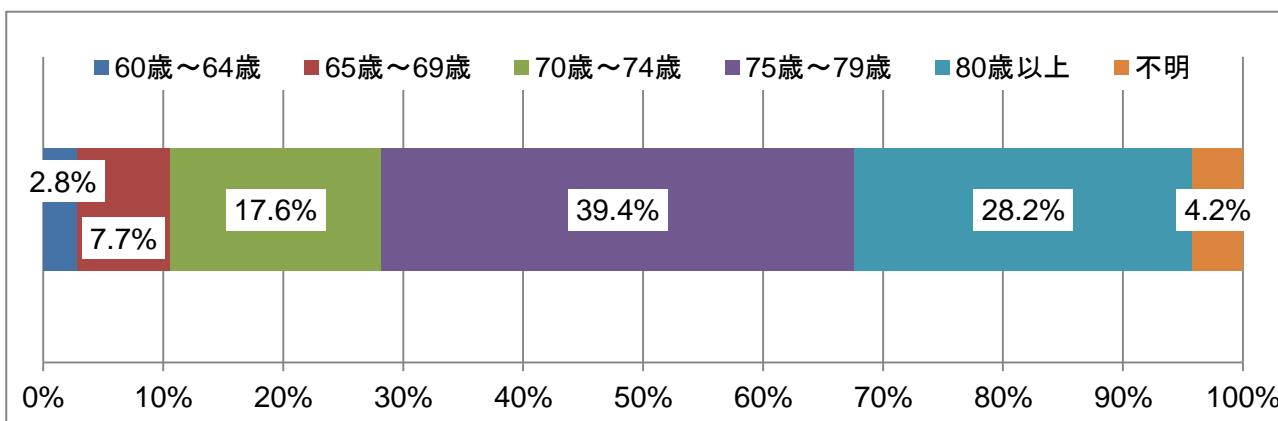
- ・60歳以上の方で運転免許証を「既に返納した。又は、返納するつもりがある。」と回答した人は、42.5%で最も多く、運転免許証を「返納するつもりがない。」と回答した人は30.5%であった。
- ・返納した。又は、返納しようと思う年齢については、「75歳～79歳」と回答した人が39.4%と最も多く、次いで、「80歳以上」28.2%、「70歳～74歳」17.6%となっています。
- ・運転免許証を返納した後の主な移動手段は、「ふれあいバス」を利用すると回答した人が86.6%と最も多く、次いで「徒歩」が74.6%、「自動車（家族等の運転）」が72.5%となっています。

①運転免許証自主返納の意向（n=334）



②返納した又は、返納する予定の年齢（n=142）

※①で「既に返納した。又は、返納するつもりがある。」と回答した人が回答

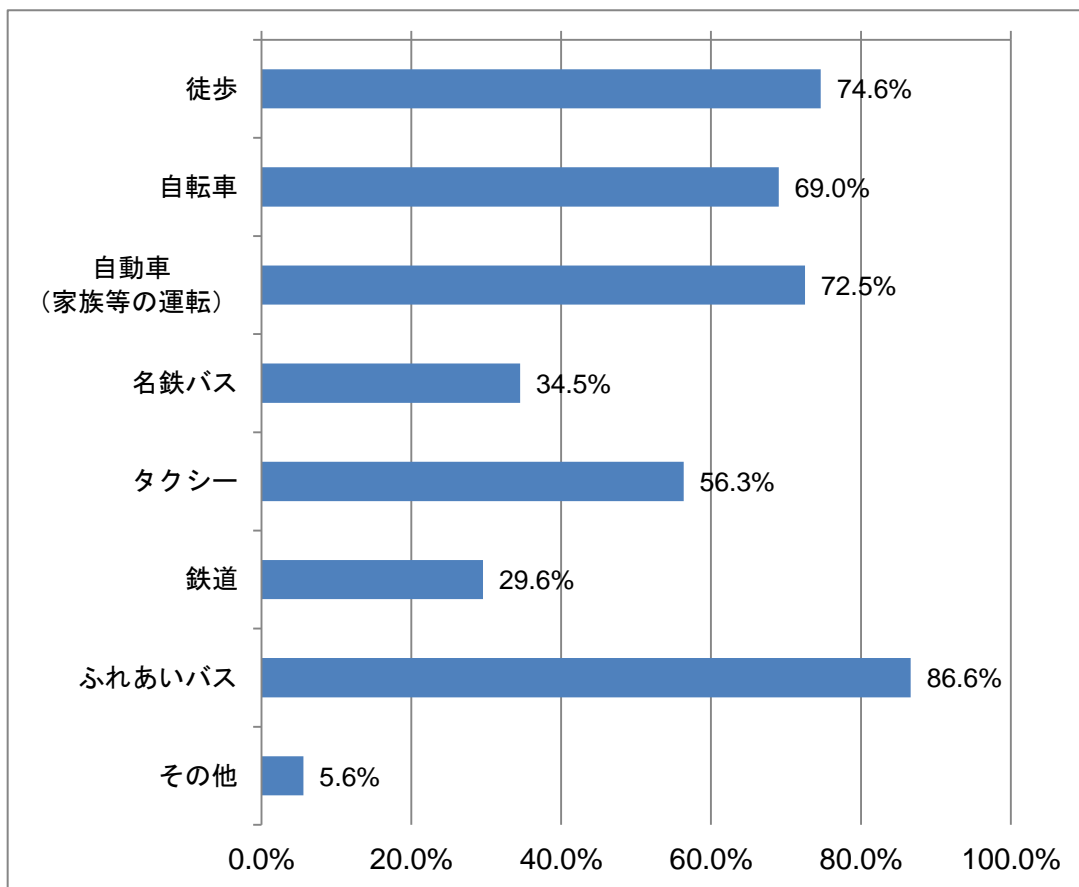


③運転免許証を返納した後の主な移動手段（複数回答：n=142）

※①で「既に返納した。又は、返納するつもりがある。」と回答した人が回答

		回答数	回答率
運転免許証返納後の移動手段 (複数回答：n=142)	徒歩	106	74.6%
	自転車	98	69.0%
	自動車 (家族等の運転)	103	72.5%
	名鉄バス	49	34.5%
	タクシー	80	56.3%
	鉄道	42	29.6%
	ふれあいバス	123	86.6%
	その他	8	5.6%

運転免許証を返納した後の主な移動手段（n=142）



13 運賃に関する意見をご記入ください。(80件)

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

現状の100円はとても助かる。
今のままが良い。
今の金額でもっと便利に！が希望。一時的には市の負担は増すが、高齢者・子どもをいかにふれあいバスのファンにするかは市の努力目標だと思う。
今より高くなるなら乗ろうと思わない。
運賃を値上げすれば、たとえ収入が増えても乗車数は減る。それでは、市が運行する意味がないと思う。
年金時給者は現状の100円が良い
愛西市など無料の市町村もあるので、ふれあいバスも無料が良い。
障がい者は、無料にするべき。
60歳以上や70歳以上などと年齢を決めて、高齢者層を無料にするべき。
名古屋市などのように期限付きのパスポートを用意し、年金生活者や生活保護の方など、所得に応じて無料にすべき。
中学生や高校生など、学生の間は無料で良い。
自ら運転できない交通弱者のために、運賃はあまり高額でないほうが良い。
民間バスとは違うので、あまり値上げはしてほしくない。
低所得者でも安心して乗れるように段階的に値上げする。
市民病院や公共施設などは100円とし、その他は、利用区間(距離)に応じた料金設定にすれば良いと思う。
現状の100円を続けるが、小学生も100円にすると良い。
子どもに乗り物に乗ったらお金が掛かることなどを教えるために一般的な乗り物と同じように半額をもらうべき。
小学生以上の子どもも含めて、乗車した誰もが料金を負担すべき。
小学生は大人に同伴する場合、1人のみ無料とし、2人目から大人の半額にする。(小学生未満は無料)
利用者も負担するのが、本来の市民サービスである。
運賃は少ないほうが良いが、財政のことを考えるとそうもいかない。
年金で生活する所得が多くない高齢者などからは、200円などに値上げすることに反対意見があると思うが、市の財政負担の現況を広く公表すれば、一定の理解は得られると思う。
財政負担を少しでも減らすために運賃の引き上げは、やむを得ないのではないかと。
市の費用負担を考えれば、現状の100円では安すぎる。
どこまで行っても均一100円では少々安すぎる気がする。
100円から200円にしたとしても、本当にバスが必要な人なら負担すると思う。
今の状態では、200円程度が上限と思います。それより高いと利用しようとは思いません。
200円でも安いと思う。
民間と同等の料金で良い。

タクシーを利用することを考えると運賃が300円でもありがたい。
1乗車あたりの経費の半額負担が良いと思う。
運賃を増額してでも利便の向上が良い。
運賃を倍にして、運行本数を倍にし、市の負担は今まで通りにしてほしい。
ポイントカードか回数券を作成し、一定期間内（3カ月 or 6カ月）に10回乗車すれば、次回乗車料金を半額若しくは無料にする。

14 ふれあいバスに関して、『こんなふうにしたら便利!』、『こんなふうに使ってる(使いたい)!』などのアイデアや意見をできるだけ具体的に教えてください。

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

①運行本数に関する意見(43件)
今のバスの本数では行動がかぎられる上に、乗り継ぎもうまくいかず、多くの時間を費やすことになるので、利用するのが困難だし、利用する気になれない。
現状のバスでは本数が少なすぎて、買い物や病院などに行くのに時間をあわせることが難しい。運行本数が増えれば、自由に乗り継ぎができて便利になる。
午前中1便、午後1便でも増やせば、かなり便利になり、利用が増えると思う。
本数が少ないので、30分毎か1時間毎に1便は、運行してほしい。
買い物に便利なショッピングセンターへの回数を多くしてほしい。
津島駅に行くバスの本数を増やしてほしい。
市役所、市民病院、ヨシヅヤ方面の本数が多いが図書館への運行本数が少なく、B、C、Dコースの人は、午後からバスで図書館に行っても、バスで帰って来られない。
Cコースも昼ごろにもう一本運行してほしい。
目的の場所へ目的の時間に到着するバスがないことや帰りの便がなく利用出来ず、送迎しなくてはいけないことが多い。もう少し本数を増やしたりして、利用できるように運行してほしい。
朝・夕の利用の多い時間帯の運行本数を増やした方が良い。
利用時間・人数など調査し、利用の少ない時間帯のバス停への運行を減らし、本当に利用頻度の多い場所の本数を増やす。
運賃が値上げしてもいいので、本数を増やしてほしい。
公共施設に毎日行く人はいないと思うので、公共施設を減らして、毎日行く永和駅や津島駅など駅に行く本数を増やし駅への運送をすれば、利用が増えると思う。朝と夕方にたくさん本数があれば、利用が増えると思う。
月に1、2回でも日曜日の運行があると良いと思う。
長時間出かける場合に駅に駐車すると料金が高いので、バスを利用したいと思ったが、いざ時間を調べてみると本数が少なく時間が合うものがないので、せめて1時間に1本は運行してほしい。
小型車両にして経費を節減し、その分で運行コースを考えて、皆が使えるように本数を増やして。
本数は少なくとも仕方がない。(運転手はプロがいい)
運行日は、毎日でなくてもよいので、減らして、運行経費を節減する。

②運行ルートに関する意見(停留所設置、エリアが広い、狭いなど)(44件)
利用者は、高齢者が多いので、バス停までの距離をもっと短くしないとバス停まで遠くて、利用したくてもできないと思うので、バス停を増やすべきだと思う。
公共施設(文化会館、生涯学習センター)へは、開館時間、閉館時間、切替時間を考慮してほしい。

生涯学習センター東がセンターからずいぶん遠く不便です。
永和駅北口から駅が遠すぎ、また、電車のダイヤに時間が合わないので、ダイヤとバス停位置を変更すべき。
Aコースも直通で津島駅、市民病院、ヨシヅヤ本店、市役所に行けたら便利。
午前中は、もっと市民病院に行くなど午前午後でダイヤ、コースを変える。
乗継が大変なので、津島市内を全体的に一周できるバスがあればよい。
1コースが時間的にも距離的にも長すぎる印象です。
今のままでは、自分が行きたい目的地までの所要時間がコースによっては随分長くかかることがあり、自由に活用しにくいと思う。
. 高齢者などの交通弱者が多く居住する地域で、かつ、バスや電車による移動ができない地域を優先的にルートを決めて救済してほしい。
家の近くにバス停を作してほしい。 (愛宕町、天王通り、瑞穂町、大縄町、日光町等)
天王荘などの高齢者施設の近くにバス停があるほうが利用者が増えると思う。
市民病院に限らず、個人医院、診療所の近くにも通院のためのバス停があれば便利。
高齢者の方の免許更新のときには、自動車学校などへバスで行けるようにしてほしい。自動車学校へは、学生も多いのでバスがあれば便利だと思う。
病院ルートが個別にあれば便利。
学校の参観日やイベント時にバスが利用できると助かる。
津島駅⇒天王通り⇒津島神社⇒天王川公園を往復するバスがあると便利。
自家用車がある家もまだまだ多いので、ルートを絞ってもよさそう。
市内全体を見回して、全ての人が利用できるように路線を考え直してほしい。
娯楽要素を増やしたコースの運行を行ったら、若い人達の利用が増えると思う。
JR永和駅、蟹江駅、近鉄富吉駅、名鉄藤浪駅、勝幡駅など近隣市町村の駅までのルートがあれば便利。
近鉄電車がやっぱり便利なので中央横断コースを作ってもらえるとすごく助かる。
名鉄バスで行けない場所がコースに入っていれば利用したい。
路線バスと同じようなところにふれあいバスのバス停があるので、駅近の「津島駅東」や「サンガーデン前」あたりには、ふれあいバスを停める必要はないと思う。路線バスと違うルートで走行して、もう少し迂回したり、路線バスの運行がないところを賄う形にしてほしい。
名鉄バスへの委託をやめて、愛西市のようにこまめにルートを分けて、乗る人と運転手がふれあえる「優しいふれあいバス」に安心して乗れる日を夢見ている。

③運行ルートの逆回りに関する意見(15件)
長時間移動するのは大変なので、目的地までの所要時間短縮のために逆回りがあると便利。
Aコースで逆回りがあれば、図書館の利用が便利になり、また、直接、市民病院、市役所、ヨシヅヤ本店にもいけるようになるため、検討してほしい。

図書館に子どもを連れていくのに、長い時間乗ってられないので、逆回りがないと利用できない。
蛭間小学校区からふれあいバスで名古屋まで行こうとすると、長い時間をかけて逆方面の津島駅まで一度行くことになるので、反対回りを作ってほしい。それが難しければ、せめて勝幡駅や藤浪駅に寄ってほしい。
往復運行しなければ、所要時間が掛かり過ぎて、利用できないので、廃止したほうがいい。

④運行時間に関する意見(21件)
通勤・通学のために朝7時ぐらいの早朝からと夕方・夜の午後7時頃までバスが運行していると便利。
時間帯対応によりコースを替え、駅からや名鉄バスを乗り継いで通勤・通学時間のために駅までの利用ができると便利になると思う。
時間外(17~22時)運行。特に津島駅より西方面(R155)や東方面(津島市役所含むさらに北側)の名鉄バス・名鉄電車から離れている地域の利用増を図る(費用対効果算出後)
朝の通学時間帯に津島駅を通り、津島市内の高校まで運行してほしい。同様に帰り時間も運行してほしい。
Aコースは乗継が必要で、市民病院の診療時間に間に合わないなので、始発のバス時間を8時台にしてほしい。
雨の日や車通りの多い中の自転車通学は心配であり、子どもが中学校への通学的手段として利用できるように朝の運行本数を増やしたり、学生定期を発券していただけると良い。
土日曜日は、学生などが電車で出かけることが多いので、20時くらいまで運行があると利用されると思う。

⑤利用啓発に関する意見(24件)
周知不足で、どんなバスなのかあまり知られていないので、運行表などで市民にもっと広め、知ってもらいたい。
バス停の位置やコースがホームページの地図でもわかかわかりにくいので、見やすいように津島市の地図に記載してほしい。特にバス停の位置がわからない。
年に1回は、一覧表(時刻表や停留所の場所など)などのお知らせを紙で届けてほしい。
普段なかなかふれあいバスを目にしたたり、話を聞く機会がないので、ふれあいバスについてもっと知りたいと思う。
旅行へ行くときの駅までの交通手段として、また、長時間出かけるときの駐車料金節約に利用している。どのように便利に使えるか利用方法などを周知してみてもどうか。
最寄りのバス停の場所や運行時間・経路がわかるものが1枚家にあると、多少本数に不満があっても、それに合わせて当日時間を調整しようとも思えてくるかもしれないので用意したほうが良い。
ふれあいバスについての案内をするのであれば、細かい文字の部分は、読まない・見ないことを前提にして、極めて簡単に案内等をレイアウト、デザインしたほうが良いと思う。
「ふれあいバス」というネーミングが悪い。人々に知られ、使いやすく、覚えられ、何かあった時に「あっ!あのバス=??」となるように、名前も大切だと思う。例えば、「100円バス」→「ワンコインバス」など、100円で利用できる手ごろなバスであることを周知するような、良いネーミングを考えてると良い。
子どもを対象にしたバスツアーのような催しをすると親しまれると思う。

「ふれあいバスは高齢者が利用するもの」と考えて、利用しない人も多くいると思われるので、広報の方法を検討してほしい。

⑥観光利用に関する意見(11件)
臨時でいいので、津島観光巡りの路線を作る。今、お寺巡りが流行っているので「御朱印巡りバス」などを運行すれば、観光客が増えると思う。お寺には意外と駐車場がなかったりするので、便利だと思う。
天王祭や藤まつり期間中は、駅や臨時駐車場から臨時運行して、「ふれあいバス臨時運行中」などのチラシを入れると、来訪した観光客にアピールできるのではないかと。
桜まつり、天王祭、藤まつりの各時期にバス車体にシールなどで大規模に装飾して、市内外に津島市のことを宣伝するとよいと思う。
「津島駅」→「津島神社」→「天王川公園」を巡回するだけの観光を目的とするバスを走らせ、観光客がもっと利用しやすい環境を整えるべき。
観光地や自慢できることを紹介しながら津島を回れたらいいと思う。
ふれあいバスを利用した市内観光ツアーを実施してほしい。

⑦デマンドやドア・ツー・ドア等に関する意見(30件)
ワゴン車のような小さな車できめ細かく行ける地域を増やして、みんなが使えるようにしてほしい。
バス停まで歩いて行くのが難しくなる人が多くなっていくので、路線内ならバス停以外のどこでも乗降できるようにすれば便利だと思う。
今より小型の車両にして、生活に密着した近くのスーパー・個人病院・飲食店に行けるようにきめ細かく運行してほしい。
小型のマイクロバスを使って、路線経路の細分化をして、タクシー感覚で乗れるようにすると便利。
バス以外にも地域の運転手として登録した人が安い運賃で目的地まで乗せていってくれる他自治体で行われているような仕組みを作してほしい。
運行本数を減らしてでも高齢者、障がい者向けに安く利用できる自宅から目的地を結ぶ乗り合いタクシーのようなものにしてほしい。例えば、月曜はヨシヅヤに行く便として希望者を募り、乗り合いで近い地域の人を順々に迎えに行き、火曜日は市役所等、この曜日のこの時間はここへ行くみたいにして、デイサービスのお迎えバスのように家まで迎えに来てくれたら助かる。自分で運転できない人のためになるものが良い。
足の悪い人が、車も使えなくて、バスを利用したいと思っても、バス停まで歩けない。ヨシヅヤと協力して、買い物バスを巡らせてはどうか。
電話予約制や会員制にして、自宅から目的地まで送迎するなどの、必要な時に、必要な人が、必要な場所へ移動できるシステムを考える必要があると思う。
バス停に近い人は便利でよいが、市内の全ての高齢者の移動方法とするには無理が発生してくるのではと考える。徒歩で行けない場所はタクシー利用しかないと思う。

⑧利便性向上に関する意見(33件)
ふれあいバスのダイヤが名鉄バスや津島駅や永和駅などの電車の時刻と連動していると使いやすい。
市内移動だけでなく、近隣市町村と連携して、バスの相互乗り入れや乗り継ぎがスムーズにできるようにし、愛西市や弥富市などの近隣市町村の鉄道で行けない地域やかかりつけの個人医院等に行けるようになると便利。
乗合バス・乗合タクシー等を併用して乗車率を高めて、地理的・時間的に便利にする。
バス停に日差しや風雨等をよけるための屋根や囲いがあると助かる。
バス停留所の中で、利用者の多い箇所にベンチを設置すると良いと思う。ベンチの設置にあたっては、企業広告等を利用して、市内外の事業者へ協力要請すると良い。
バス停の名称をショッピングセンター、スーパー、個人病院にして、スポンサーとすれば、歩いて無理のない距離にバス停を増やしやすと思う。
バスの座席が固く、2歳の子が揺れたりカーブの度に揺れて落ちそうになるので、対応してほしい。
ヨシヅヤ本店は、タクシー乗り場付近まで乗り入れてもらえると便利。
渋滞などで遅れることもあるが、待っていると心配になるので、後どれくらい待つとバスが来るのか分かるとう良い。
公共施設の駐車場を開放し、そこからふれあいバスに乗れるようになると便利。
津島駅以外でも乗り継ぎ箇所を設定して、乗継券を発行してほしい。
バス車内に広告やイベントポスターなどがもっとあれば、目に留まるのもっと活用してほしい。
バス車内に子どもの絵や作品を展示したりすると利用者も増えて、楽しいかも。
利用時間帯・人数・目的地を統計的に把握して、マイクロバスばかりでなく、8~10人乗りのワゴン車を活用し、市職員が運転すればもっと便利になり、経費が少なくなると考える。
市周辺を巡回している市内の民間事業者のバス(湯楽や自動車学校)に協力を要請して連携すれば、より便利な運用ができると思う。

⑨その他(75件)
土日に錬成館で大会などが行われるとき、津島駅から学生たちが荷物を持って歩いているので、会場まで臨時運行するとよいと思う。
私たち市民の税金から2,500万円以上もの経費が支出されていることを知って驚いた。
市の費用負担については、移動手段への意識をもってもらうためにもっと広く知らしめるべき。
公共施設を津島駅、市役所付近に集約し、コンパクトシティ化する中でふれあいバスの運行があるべき。
経費節減のためにワゴン型などの小型の車両にした方が良い。小型車両でもステップをつけたり、車椅子が乗せられるようにすればよい。
土日に市内で運動会などのイベントがある際は、そこまでの臨時運行があると便利。
名鉄バス本数が毎年減って不便を感じている。市民の足としての役割がもう少し増えたらいい。
現在の運行やその他の運行手段について経費等も含めて検討し、その結果を広く市民に公表して欲しい。

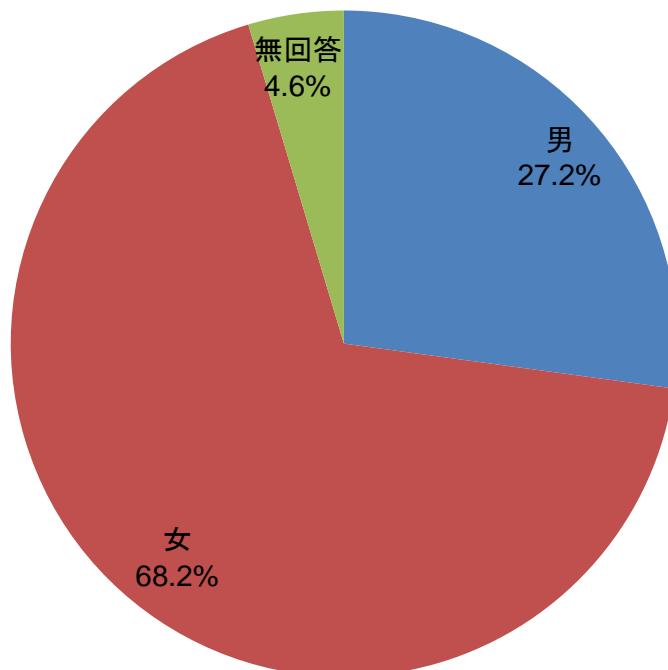
<p>運転ボランティア等を募集して、自分たちの移動手段を自分たちで考える意識が必要と感じる。</p>
<p>今は、まだ運転できて不自由はしていないが、将来的には、買い物や通院などで必要になり、利用することになると思う。運行を続けてほしいと思う。</p>
<p>公共交通機関は民間でよい。利用者を限定した福祉バスが必要。</p>
<p>運賃収入以外にも、名称や広告掲載で企業から支援を受けた方がよいと思う。</p>
<p>高齢社会になり、今後さらに財政も厳しくなるため、運賃も経費も安く抑えて、多少不便でも持続的に運営してもらいたい。</p>
<p>ふれあいバスが生活に欠かせないので、運賃を多少値上げしてでも、バスがなくならないようにしてほしい。</p>
<p>孫とぐると市内を回るだけでしたが、気分転換になり、楽しめた。</p>
<p>小学生の男の子が1人で乗っていたのをみたとき、路線バスとは一味違って”子ども一人でも安心”と思い、守られている感じがした。子どもやお年寄りの足になってほしいと願う。</p>
<p>中学の部活の遠征や大会などで利用できると、もっと知ってもらえるのではないかなと思う。 その場合、少額の負担金なら保護者は出すと思う。</p>
<p>雪の日での外出で自家用車が出せなかった時に本当に便利だと思った。</p>
<p>移動手段のない方には安くて便利だが、経費が掛かりすぎていると思う。</p>
<p>バスに乗るとポイントがたまって、割引券や金券に変えられると良い。</p>
<p>今の利用者数なら廃止にしてもいいと思う。今走っている公共施設に行きたい利用者は、予約制にして安価で市役所の方、議員の方、ボランティアが軽四を使って送迎したらどうか。場所・目的を明確にし、税金で移動できることを利用者が充分理解できるようにし、必要な負担を市がしたらどうか。</p>
<p>現状不便で利用しないため、ルートや本数が増えないなら廃止の方向で検討してほしい。</p>
<p>利用していない市民がこれだけ負担するのはおかしいので、廃止を検討してほしい。</p>
<p>財政負担と利用者数が見合っていないので、バスをやめて、タクシー券の配布にした方がよい。</p>
<p>ふれあいバスに財政負担する前に、市として他にやるべきことがあると思うので、廃止した方がよい。</p>

Ⅱ－(ii) 意識調査（インターネット調査及び広報紙調査）

1 回答者の属性

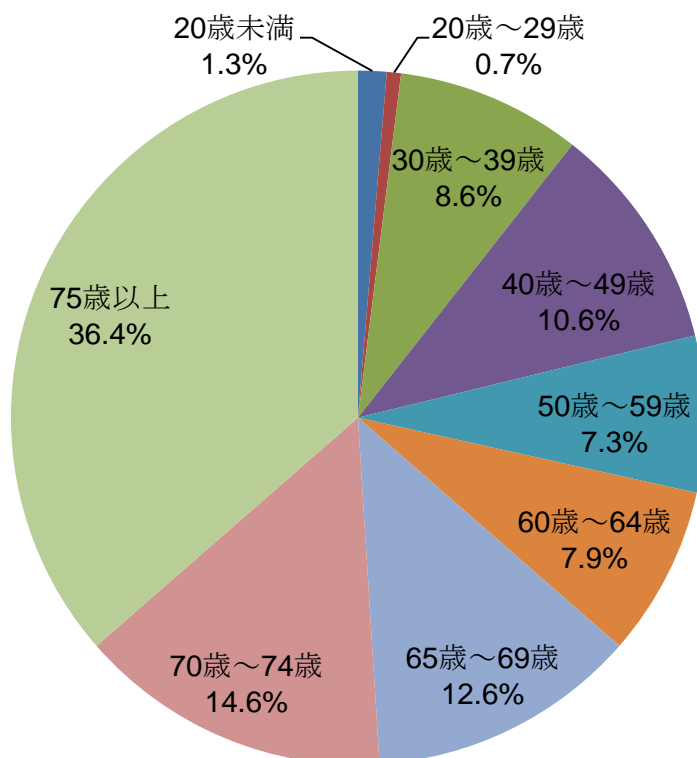
①性別（n=151）

性別は、「男性」が27.2%、女性が「68.2%」となっています。



②年齢（n=151）

年齢は、「75歳以上」が36.4%で最も多く、次いで「70歳～74歳」が14.6%、「65歳～69歳」が12.6%となっています。



2 津島市内を巡回する『ふれあいバス』を知っていましたか。

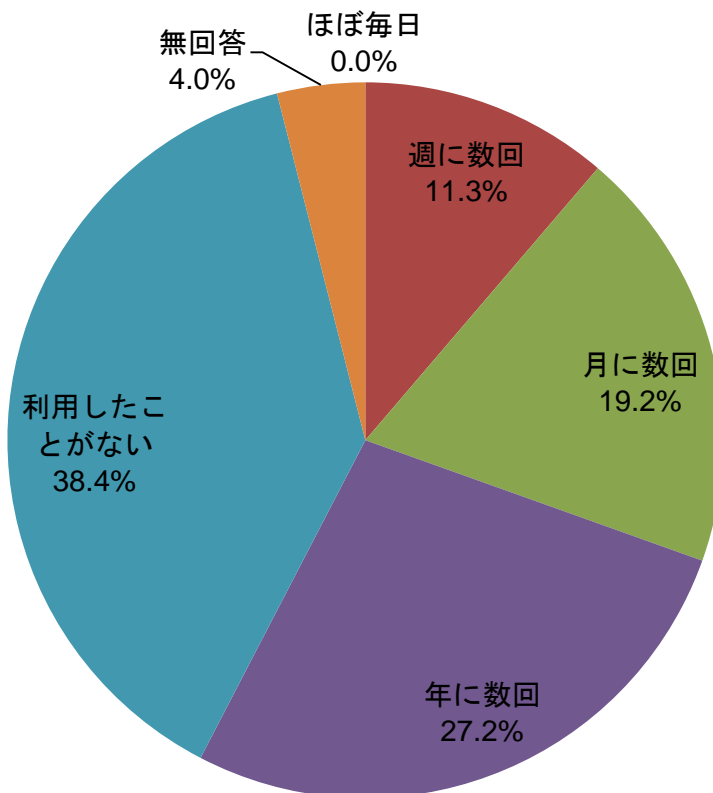
全ての人が、ふれあいバスを「知っている」と回答しています。

	回答数	構成比
知っている	151	100%
知らない	0	0%

3 ふれあいバスのご利用状況について教えてください。

①利用頻度 (n=151)

利用頻度は、「利用したことがない」と回答した人が 38.4%で最も多く、次いで「年に数回」が 27.2%、「月に数回」が 19.2%になっています。

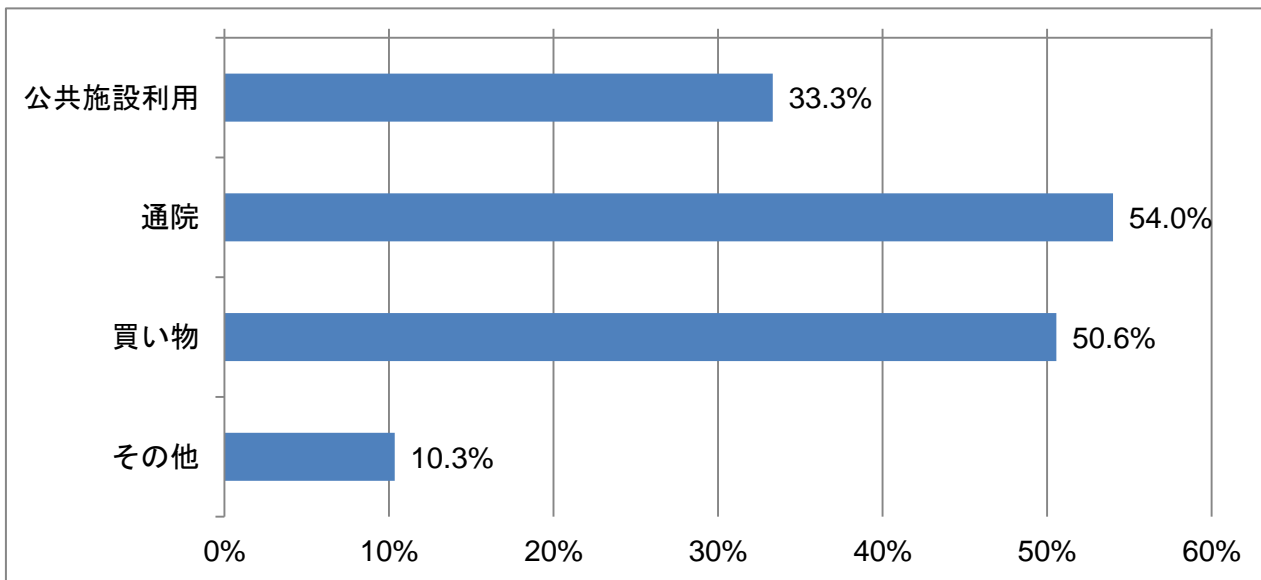


②利用目的（複数回答）

※利用したことがある人のみ回答

- ・利用目的は、「通院」と回答した人が54.0%と最も多く、次いで「買い物」が50.6%、「公共施設の利用」が33.3%となっています。
- ・「その他」は、駅までの利用や公園に行くため等となっています。

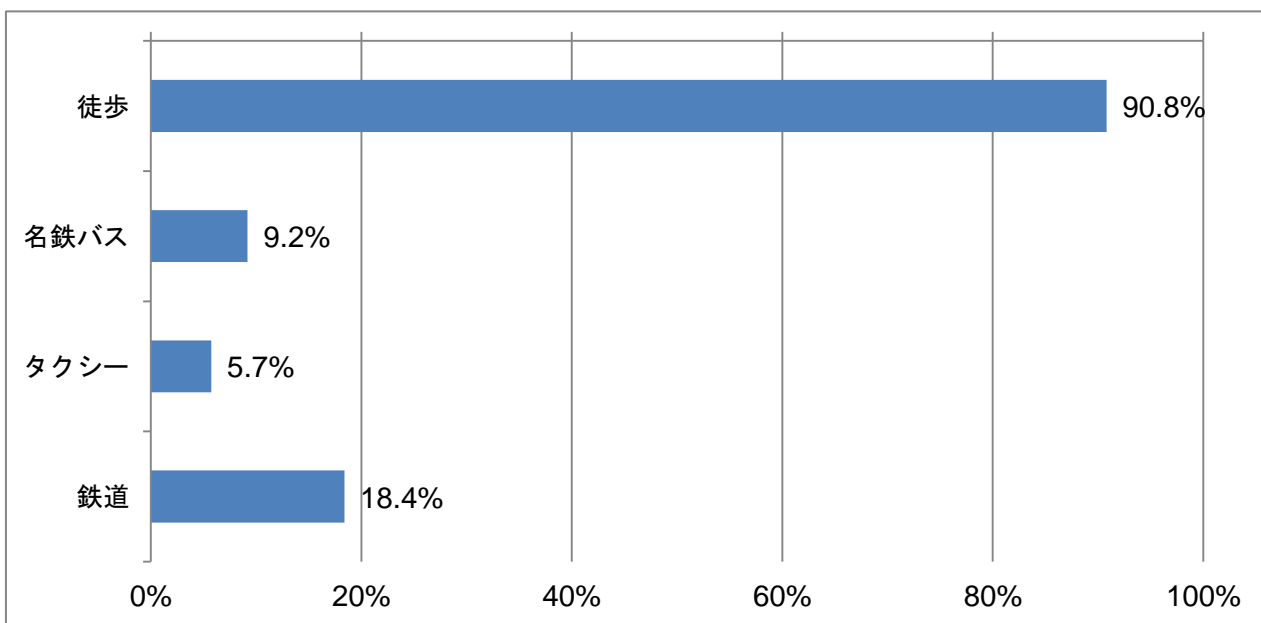
(n=87)



③バスを降りた後、目的地までどうやって行きますか（利用するものすべてを選択）。

- ふれあいバスを降車した後、公共交通機関である「鉄道」を18.4%、「名鉄バス」を9.2%、「タクシー」を5.7%の人が利用しています。

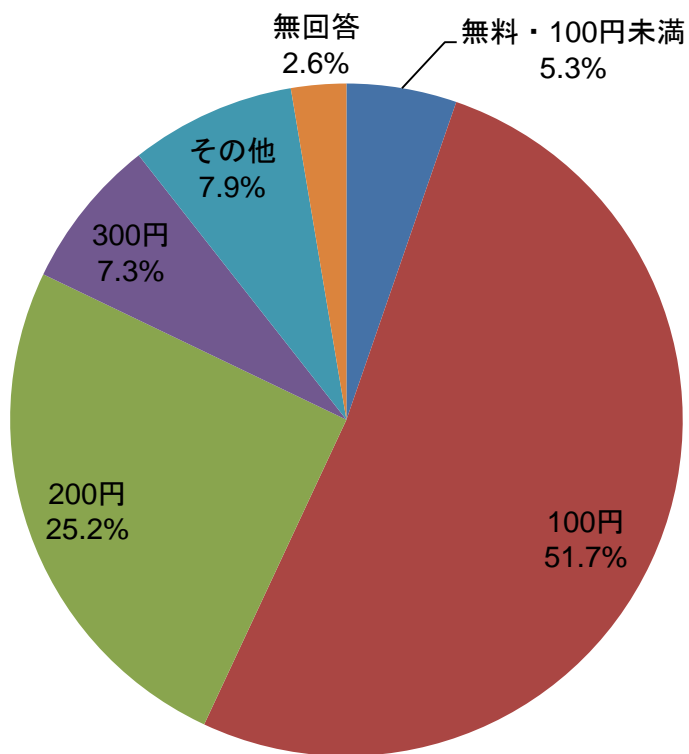
(n=87)



4 運賃について、いくらまでなら乗ろうと思いますか。(n=151)

(現在の1乗車あたりの運賃：100円、1乗車あたりの輸送経費：約550円)

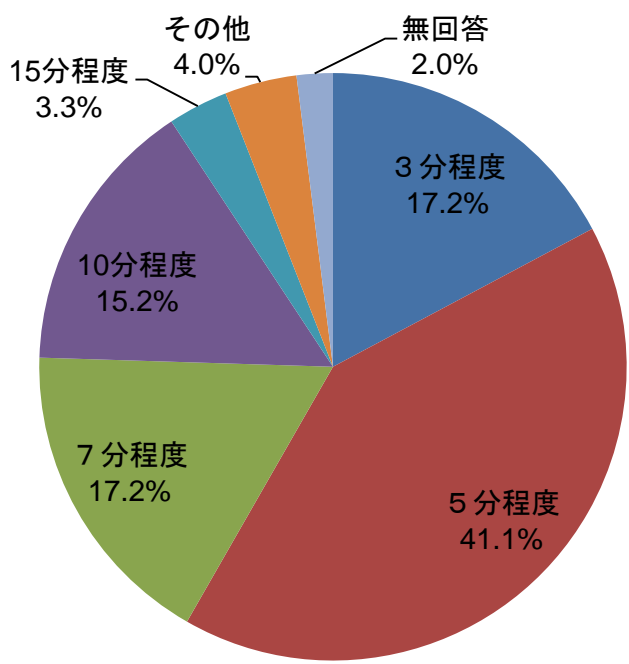
- ・運賃は、「100円」と回答した人が51.7%で最も多く、次いで「200円」が25.2%、「300円」が7.3%となっています。
- ・「その他」については、「400円以上」や「距離制や定期制などのその他の料金制」などの意見となっています。



5 バス停まで何分圏内であれば、無理なく歩けるとお考えですか。

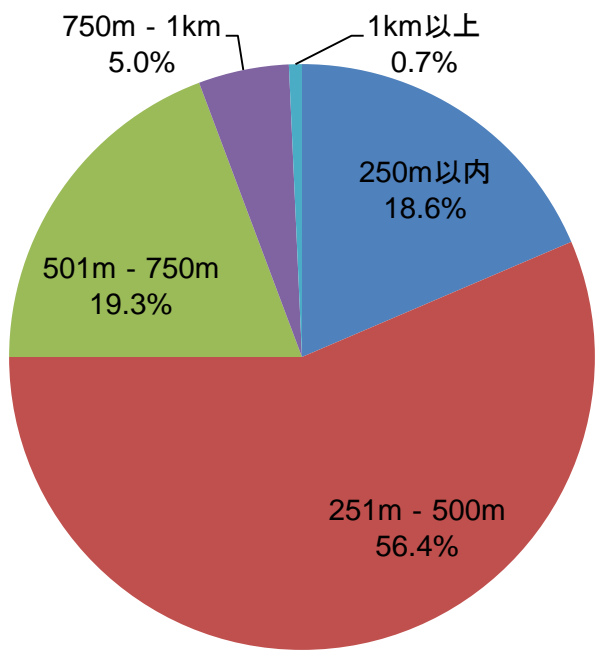
- バス停まで無理なく歩ける時間は、「5分程度」と回答した人が41.1%で最も多く、次いで「3分程度」と「7分程度」が17.2%となっています。
- 回答者の「性別」、「年齢」での平均的な歩行速度を用いて「バス停まで無理なく歩ける時間」を「バス停まで無理なく歩ける距離」に換算したところ、バス停まで無理なく歩ける距離は、「251mから500m」が56.4%と最も多く、次いで「501mから750m」が19.3%、「250m以内」が18.6%となっています。

①バス停まで無理なく歩ける時間 (n=151)



②バス停まで無理なく歩ける距離 (n=140)

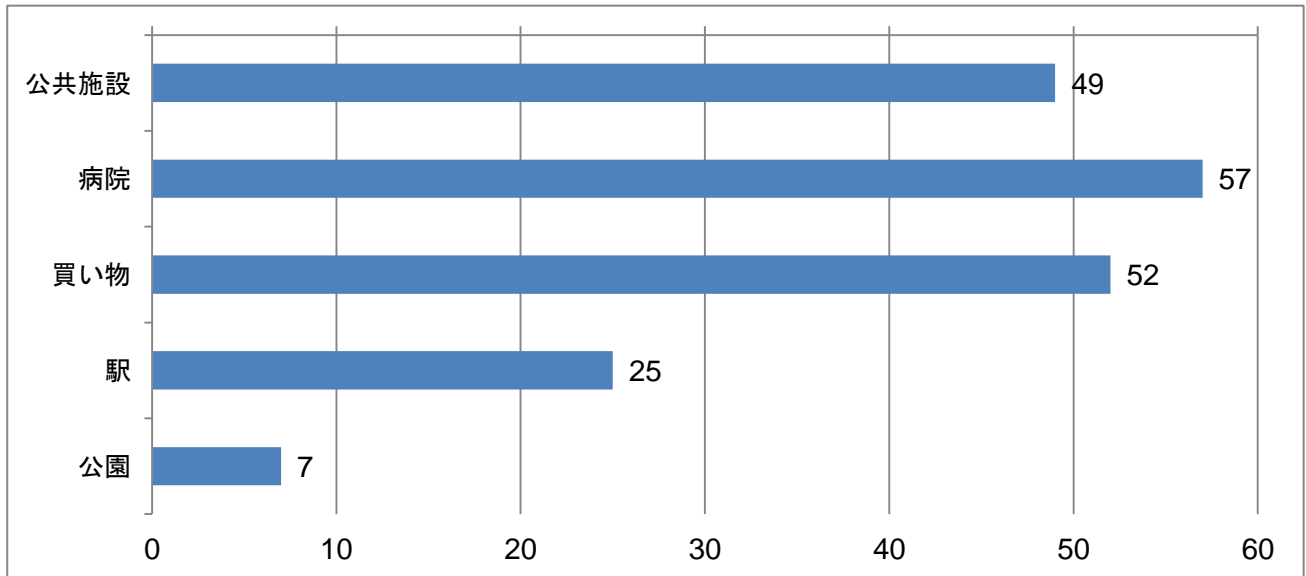
※「時間」から「距離」への換算方法は、21ページを参照



6 ふれあいバスでどこに行きたいですか。行きたい施設名をご記入ください。(複数回答)

・ふれあいバスで行きたい場所について、「病院」と回答した人が 57 人と最も多く、次いで「買い物」が 52 人、「公共施設」が 49 人となっています。

(n=117)



回答のあった施設名称

①市内

公共施設	図書館、市役所、文化会館、総合保健福祉センター、わざ・語り・伝承の館、生涯学習センター、神守公民館、児童科学館、練成館
病院	市民病院、後藤整形外科、佐久間眼科、井田医院
買い物	ヨシヅヤ津島本店、ロイヤルホームセンター、ヤマナカ神守店
公園	天王川公園、東公園
駅	津島駅、青塚駅
その他	津島神社、湯楽、各小学校、中学校、高校、西尾張中央道沿いの店、郵便局、サンガーデン、BOOKTOWN 津島店、名鉄バス「大坪」停、スターバックス津島大坪店、各小学校区コミュニティセンター、カフェ、サロン、居酒屋

②市外

病院	海南病院
買い物	ヨシヅヤ勝幡店、ピアゴ勝幡店、バロー勝幡店、バロー平和店、カネスエ平和店
駅	J R 永和駅、名鉄佐屋駅、名鉄町方駅、J R 春田駅
その他	愛西プラザ、愛西市巡回バスのバス停、稲沢市の農業協同組合、尾張温泉

7 運賃に関する意見をご記入ください。(38件)

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

100円だから乗ろうと思う。
現状維持が、望ましい。
名鉄バスに乗るより安くてよい。
中学生も無料にして欲しい。
愛西市や蟹江町など無料の市町村もあるので、ふれあいバスも無料が良い。
利用者のほとんどが年金生活者の為、運賃は安い方が良い。
1日何度か乗る場合にお得になるように1日乗車券を発行してほしい。
75才以上から名古屋市のように無料バスが頂けるとありがたい。検討してほしい。
65才以上・運転免許証のない人に年何枚かの乗車チケットを申請配布する。若しくは、3000円/年の乗車券の申請配布制度が有れば利用度が多くなる。
1ヵ月1000円ぐらいの定期券などがあれば使う方は増えると思う。
運転免許証を返納した人には特別料金があっても良いと思う。
免許証返納後、近くにバス停が出来たなら無料とは言わない。
一律でなく、距離で料金を決め、病院は無料にしてほしい。
出発点からの区間や距離で100円、200円、300円と段階をつけてもよいではないか。
利用できない人が多数いるので不公平であり、津島市の財政が悪化していることもあるので、利益者負担する考えで300円位でも少ないと思う。
現在の100円は安くて良いと思うが、近くにバス停がないし、安くても運行本数が少なすぎて使えない。
100円は安くて良いと思うが、運賃を200円などに上げてでも巡回ルートを増やして欲しい。
現在の利用者数で1乗車当たり550円も経費が掛かるのであれば、300円でも200円でも仕方がないと思う。
名鉄電車の終電の足となるなら、300円でも支払う。
今の巡回形式なら300円で良いが、乗り換えごとに負担が発生するなら100円にしてほしい。
300円でも利用する人はいると思います。
健康で時間にゆとりのある方は300円でよいと思う。
現在、名鉄に委託しているが、市が運行したら安くなり良いと思う。
回数券などやマナカでも利用できるようにしてほしい。
小牧市の巡回バスなどのように1日乗り放題のパスポートがあると便利。
名鉄バスとの乗り継ぎ特典が欲しい

8 ふれあいバスに関して、『こんなふうにしたら便利!』、『こうしたら利用が増える!』などのアイデアやご意見をご記入ください。

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

①運行本数に関する意見 (48 件)
30分毎か1時間毎に1便は、運行してほしい。
運行本数が少なく、用事を済ませた後の次発までの待ち時間が長すぎて不便。
ふれあいバスを利用したいが、日中の利用したい時間帯に走っていないので利用できないので、もう少し本数を増やしたら、乗車する人も増えると思う。
Bコースから乗り継ぎしてから生涯学習センターに向かう便では、時間が合わず講習参加のためにバスを利用できないので運行本数を増やして便利にしてほしい。
保健センターでの検診、子どもの塾など、時間があわないので利用できないので、適切な時間にも運行を増やしてほしい。
買い物、図書館等、運行本数が少なすぎて利用したい時間と合わない。
本数が少なく、行っても帰れない。
市民病院を利用する際、Aコースでは、9時や10時からの診療に間に合わず、Bコースでは、10時台の診療までの待ち時間が長すぎて使えない。
2日に1回の運行で良いので、本数を増やした方が便利
日曜日にも運行してほしい。

②運行ルートに関する意見 (停留所設置、エリアが広い、狭いなど) (41 件)
乗り換えが大変なので、津島市を一周するルートがあればよいと思う。
学校行事を見に行けないので、小学校に行けると良い。
乗り継ぎしやすいルートにしてほしい。
近くにバス停を設置してほしい (バス停を増やしてほしい)。 (愛宕町、日光町、下切町、下新田町、上新田町、西愛宕町、天王通り、葉苺町、中一色町、橋詰町、高屋敷町、下春日台、宮川町)
名鉄沿線上にもバス停を設置してほしい。
子ども、高齢者のために1コースあたりの乗車時間が短縮されるように迂回を減らすなど工夫すべき。
高齢者施設を巡回するルートがあると便利。
市内すべての地区に行けるように定期的にルートを変えてほしい。
青塚駅まで現在少し遠いため、乗り入れるルートがあると便利。
近隣市町村、特に富吉駅、永和駅、勝幡駅まで乗り入れるルートがあると便利。

③運行ルートの逆回り運行等に関する意見 (12 件)
所要時間短縮のために逆回りがあると良い。

C、Dコースからの乗継では、所要時間が掛かり過ぎて図書館などのAコースの施設が利用できない。Bコースでは午後から図書館に行くことができない。

④運行時間に関する意見 (14件)
現在運行されていないお昼休みの時間帯にも利用したい。
(お昼の運行を減らしてでも、) 運行時間を延ばして、通勤、通学、遊びなどでも利用できるようにしてほしい。
(Aコース) 市民病院の10時の診療に間に合うように始発時間を調整してほしい。
居酒屋からの帰り足がないので、西尾張中央道あたり夜10時くらいに1本だけでも走らせて欲しい。

⑤利用啓発に関する意見 (7件)
周知不足だと思う。
「ふれあいバス」の運行経路と乗車時間が分かるように、定期的に市政のひろばに掲載してほしい。
津島駅等の集客の場にパンフレット・案内を設置したほうが良い。
バスやバス停に100円という金額を表示した方が良い。
まずは、便利さを知ってもらうために無料乗車券を配ってみたいらどうか。

⑥観光利用に関する意見 (5件)
周遊バスを利用したイベント(スタンプラリー) などときゲーム等を実施してはどうか。
津島駅から直線で津島神社まで行きたい。
観光スポット(津島神社)で、観光案内放送を車内でする。

⑦デマンドやドア・ツー・ドアに関する意見 (16件)
予約制で自宅まで来てくれる乗りやいタクシーにしてほしい。
停留所を設けず、周遊コース上ならば、どこでも乗降できるようにしてほしい。
バスの代わりにタクシー利用料の補助をしてほしい。

⑧利便性向上に関する意見 (22件)
雨の日は困るので、ヨシヅヤ本店等の停留所に屋根を付けてほしい。
ヨシヅヤ本店は、荷物等が重く大変なので、タクシー乗り場あたりまで乗り入れをしてほしい。
運行状況がスマホでわかるようにしてもらえると使いやすい。
時々乗り間違える事もあるので、コースごとにバスの色を変えたり、表示を大きくして、一目で何コースのバスなのか分かるようにわかりやすくしてほしい。
津島駅の待合室をきれいにして、エアコンを設置してほしい。

どこで降りたら病院（人、動物）、薬局、介護施設などに行けるのか、地図に記載してあったり、案内放送があると便利。
高齢者に集いの場として提供している施設と高齢者が立ち寄るカフェに徒歩3分で行ける位置にバス停を設置する。
日を決めて無料デーをもうけるなど先の事を考えてイベント等をする。
車椅子をふれあいバスに置き、無料で貸し借りできるといいと思う。
コンビニをバス停にすると便利。
バス停に座れる場所があると良い。
協賛店などからバス運行費として協賛金などを頂き、協賛店施設で一定の購入や利用があれば、運賃を一カ月間、無料とする。これにより店、利用者ともにメリットがあるのではないか（京都市交通局×takasimayaを参考）。
ハイブリッド型、電気型、水素型など、地球環境に配慮したバスにすることで、印象を良くして乗客増加につなげる。
無人走行にして、経費を削減する。
人手不足で困っている宅配業者を支援しつつ、手数料を得る。

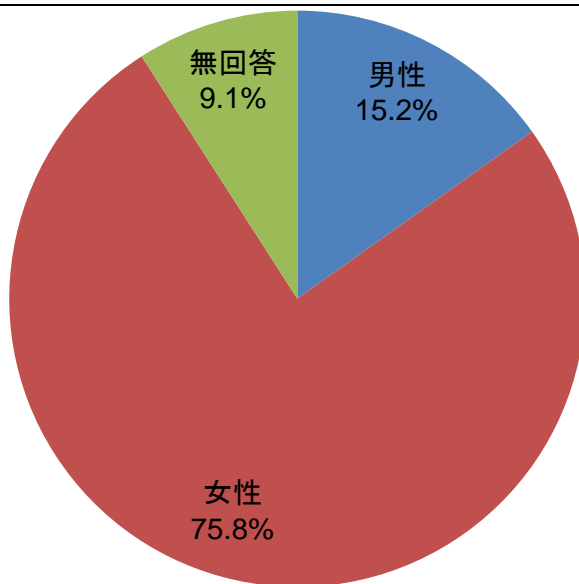
⑨その他の意見（16件）
毎週1回程度は10人ほどの人が集まる場所/時間に送迎バスを出してはどうか。
約20分～30分遅れて到着した為、運転手さんに「どうして遅くなったんですか？」と聞いたが、返答なく、大変失礼だった。運転手さんの教育が出来てない。
民間に委託すれば良い。
今は車でほとんどの所に行っていますが、免許証を返納した場合、ふれあいバスを利用したいと思う。
最近自動車の免許を返納したので、移動にふれあいバスが欠かせなくなった。
現在住んでいる所からバス停まで遠く、移手段がなくなってしまうため、今後、免許証を自主返納するか悩んでいる。
現状のままで良いと思う。
今後、高齢化で利用者は増えると思う。現在、大変助かっている。
利用者が少ないのでやめたらと思っていたが、自分の体調が悪い時、病院まで利用してみて、やっぱりあった方が良かったと思った。
バスは、今や生活してゆくには、欠かせないものである。
費用が掛かりすぎるなら、廃止にしても良いと思う。
利用者が少なく、お金ももたないなので、廃止してよいと思う。

II - (iii) 利用者調査 (バス車内調査)

1 回答者の属性

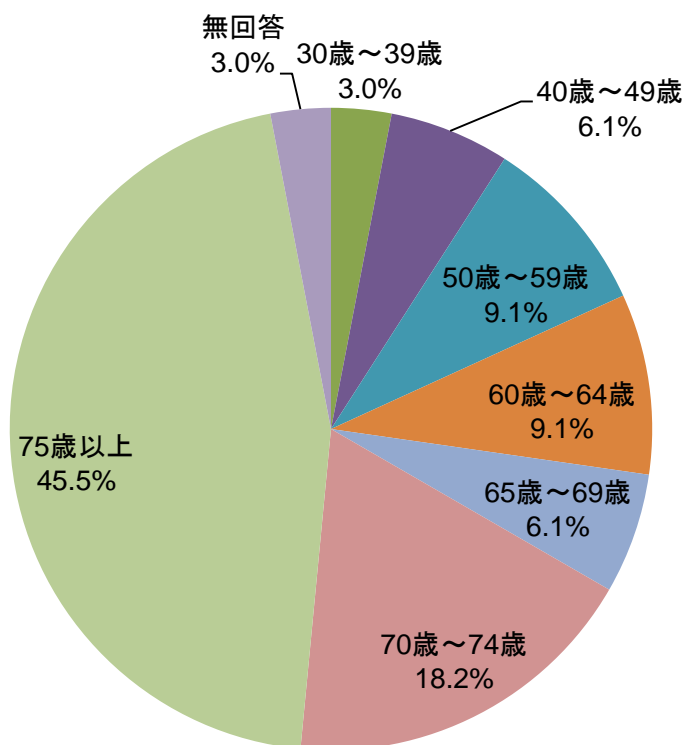
①性別 (n=33)

性別は、「男性」が15.2%、「女性」が75.8%となっています。



②年齢 (n=33)

年齢は、「75歳以上」が45.5%で最も多く、次いで「70歳～74歳」が18.2%、「50歳～59歳」と「60歳～64歳」が9.1%となっています。



2 ふれあいバスの利用状況について

①回答者が利用したコース（複数回答 n = 33）

Aコース（公共施設巡回コース）	5
Bコース（神島田コース）	12
Cコース（神守北回りコース）	9
Dコース（神守南回りコース）	9

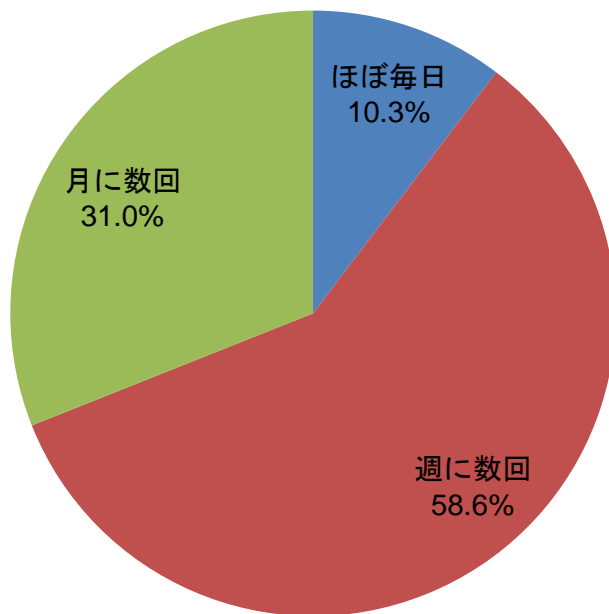
②降車したバス停と利用した時間帯（複数回答：n = 29）

多くの利用者が降車した主なバス停について、ふれあいバスを利用した時間帯は、午前中に集中しています。

降車した バス停	利用コース	バスを利用した時間帯		
		8時～11時	11時～15時	15時～18時
ヨシツヤ本店	A		1	
	B	3		
	C	4	2	
	D	7		1
市民病院	A	1		
	B	3		
	C	3		
	D	2		
津島駅	A	2		
	B	1		
	C	2		
	D	1		

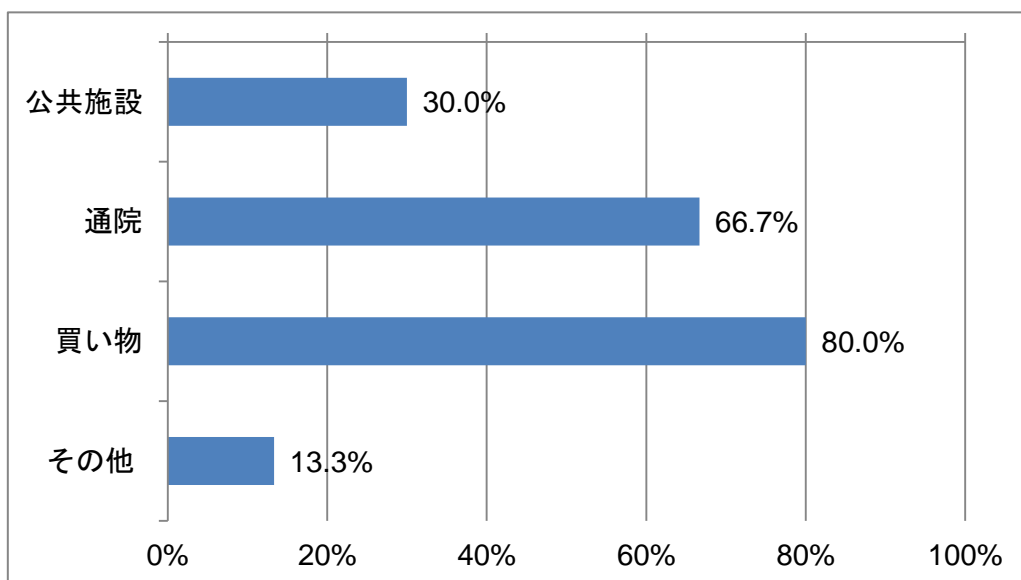
③利用頻度 (n=29)

利用頻度は、「週に数回」と回答した人が58.6%で最も多く、次いで「月に数回」が31.0%、「ほぼ毎日」が10.3%となっています。



④利用目的 (複数回答：n=30)

- ・利用目的は、「買い物」と回答した人が、80.0%と最も多く、次いで「通院」が66.7%、市役所、図書館等の「公共施設」が30.0%となっています。
- ・「その他」は、駅までの利用や散歩に行くため等となっています。



⑤バスを降りた後の目的地までの移動手段（複数回答：n=30）

約1割にあたる数人が公共交通機関である「鉄道」、「タクシー」を利用しています。

徒歩	名鉄バス	タクシー	鉄道	その他
31	0	3	4	1

⑥目的地からどのように帰宅するか。（複数回答：n=33）

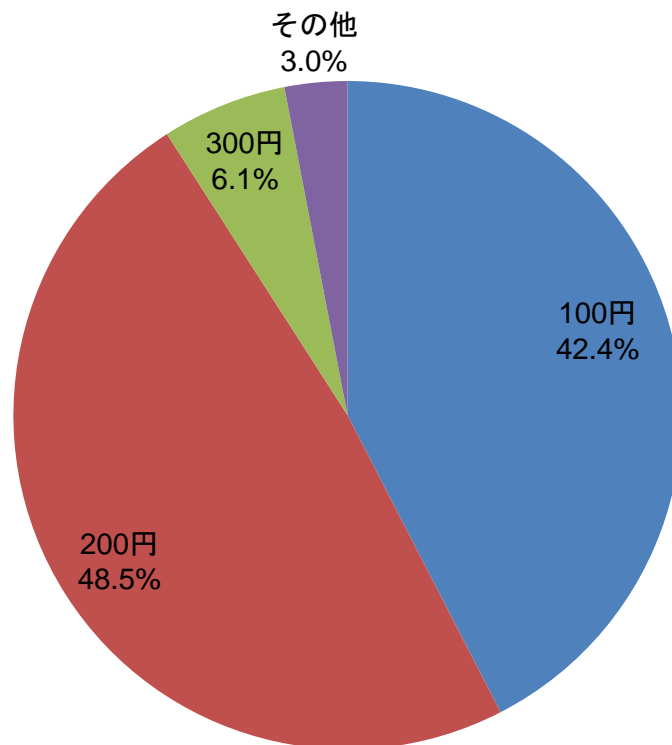
目的地から帰宅する交通手段として、ふれあいバス以外に「タクシー」を7人、「鉄道」を5人、「名鉄バス」を2人が利用すると回答しています。

ふれあいバス	徒歩	名鉄バス	タクシー	鉄道	知人の送迎
26	12	2	7	5	2

3 運賃について、いくらまでなら乗ろうと思いますか。（n=33）

（現在の運賃：100円）

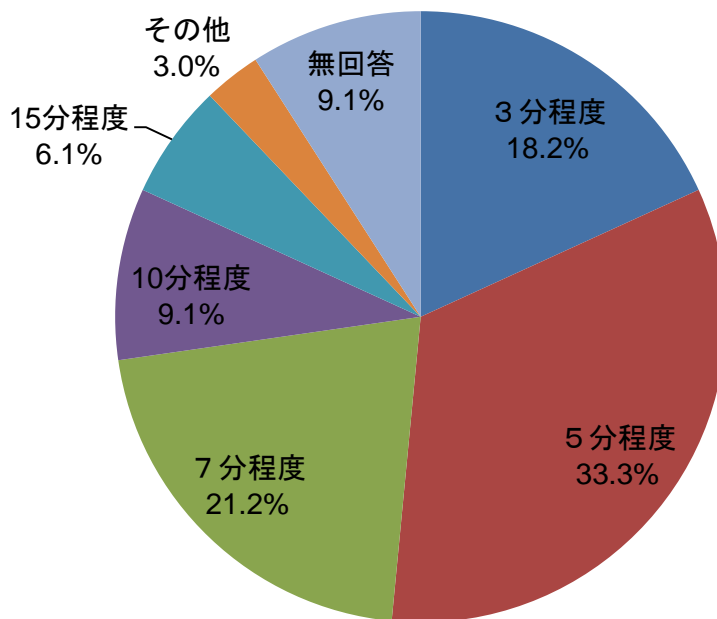
運賃は、「200円」と回答した人が48.5%と最も多く、次いで「100円」が42.4%、「300円」が6.1%となっています。



4 バス停まで何分圏内であれば、無理なく歩けるとお考えですか。

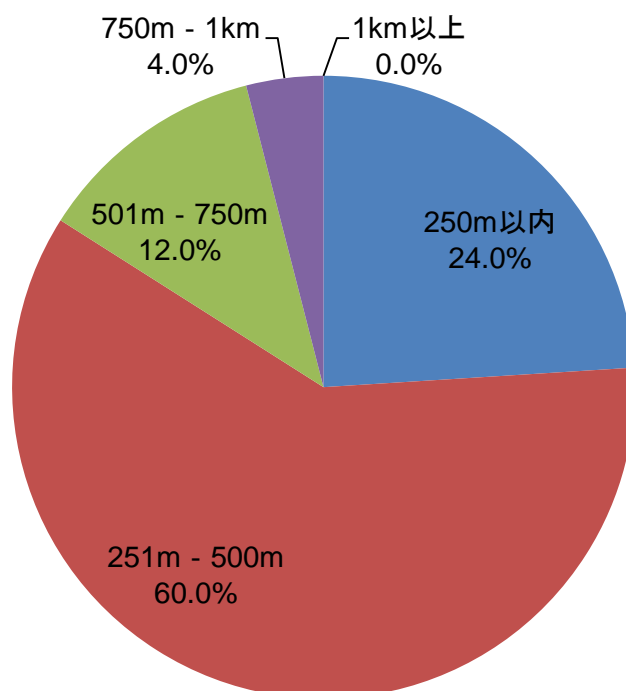
- バス停まで無理なく歩ける時間は、「5分程度」と回答した人が33.3%で最も多く、次いで「7分程度」が21.2%、「3分程度」が18.2%となっています。
- 回答者の「性別」、「年齢」での平均的な歩行速度を用いて「バス停まで無理なく歩ける時間」を「バス停まで無理なく歩ける距離」に換算したところ、バス停まで無理なく歩ける距離は、「251mから500m」が60.0%と最も多く、次いで「250m以内」が24.0%、「501mから750m」が12.0%となっています。

①バス停まで無理なく歩ける時間 (n=33)



②バス停まで無理なく歩ける距離 (n=25)

※「時間」から「距離」への換算方法は、21ページを参照



5 ふれあいバスでどこに行きたいですか。行きたい施設名を書いてください。(複数回答：n=16)

- ・市役所、図書館等の「公共施設」と回答した人が8人で最も多く、次いで市民病院等の「病院」が6人、ショッピングセンター等への「買い物」が5人となっています。
- ・その他には、津島神社、大坪町の名鉄バスセンター等が回答されています。

	回答数
公共施設	8
病院	6
買い物	5
駅	3
公園	2

回答のあった施設名称

公共施設	図書館、市役所、文化会館、児童科学館
病院	市民病院
買い物	ヨシヅヤ津島本店、ヤマナカ神守店、マックスバリュージャパン店
駅	津島駅
公園	天王川公園、東公園、総合プール
その他	弘法寺、湯楽、名鉄バス「大坪」停、ガスト

6 運賃に関する意見をご記入ください。(17件)

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

今の運賃を維持して欲しいです。
100円で安くて助かる。
100円は、ありがたいです。
100円だから気軽に使えます。
70歳以上は、年間定額制のパスポート制が無料になるとありがたい。
乗車回数が多い人は、100円以上にしないでほしい。
バスの本数が増えるならば200円などもう少し高くてもよい。今まで通りなら現状維持の100円が良い。
バスを使わない人もいるので、利用者の負担を失くすべきではない。
現在の100円ではガソリン代も高く、やっていけないと思う。
現在の運賃では、安すぎると思う。
名鉄バスより市民病院まで安いので、200円までなら払う。
ワンコインで乗れるのはありがたいのだが、なくなるくらいなら200円になってもよい。
値上げしても良いと思うが、10円20円の端数が出る運賃にはしないでほしい。

7 ふれあいバスに関して、『こんなふうにしたら便利!』、『こうしたら利用者が増える!』などのアイデアやご意見をご記入ください。

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

運行本数に関する意見(11件)
運行回数は少ないが、バスがあると助かるので是非続けてほしい。
健診の時、保健センターまで利用したくとも、間に合う時間の運行がなくて利用できなかったのが残念だった。自宅の最寄りのバス停からバスに乗り、移動に利用したいが、現状では本数が少なく、少々不便。
運行本数を午前1回、午後1回多くすれば、非常に便利になる。
9時頃に下春日台付近を通るBコース便を増やしてほしい。
市役所などの公的手続きは30分で済むが次のバスまで1~2時間待つことが難しく、利用しにくい。
イベントの多い日曜日にも運行してほしい。

運行ルートに関する意見(4件)
JR 永和駅のバス停が遠すぎるので、もう少し駅の近くに作ってほしい。
生涯学習センターで乗降している人を見たことがないので、カットしたほうが良い。
もっとバス停を増やしてもよいと思う。どうせ通るのにもったいない。『ここからも乗れる』という場所を増やせばもっと利用者も増える。
ヨシヅヤ本店で他のコースに乗り継ぎできるコース設定にしてほしい。

運行時間に関する意見(4件)
現在、新開、地域文化広場西口までバスで通院し、帰りはバスがないので、歩いて帰っている。9時~10時帯に来れば多くの方が通院に利用できると思う。
今のままでも十分ですが、運行時間が延長されると病院の帰りや買い物でバスを利用しやすくなる。
最終便があと30分遅ければ利用できる。
DコースからBコースに乗り換えできると便利。

観光利用に関する意見(1件)
バスの車体全体に天王祭を特大サイズで塗装してもらえるとPRできる。

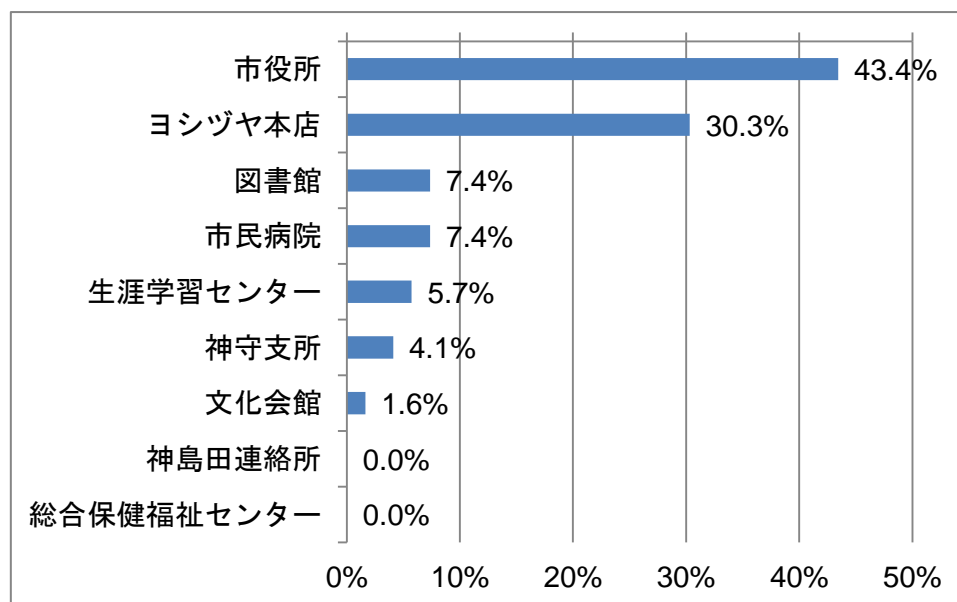
利便性向上に関する意見(5件)
車いすスペースを使いやすくしてほしい。
津島駅の待合室が非常に汚く、暑いので対応してほしい。
バス車内の横向きシートは車酔い等するため、前向きシートを増やしてほしい。
夏や冬は、長く待てないので、名鉄バスとの乗り換え時間が合うと良い。

その他の意見(6件)
一人で移動できる唯一の公共交通機関なので、運行を続けてほしい。
体が不自由であり、バス乗車時にシルバーカーを持ち上げるが、3割ぐらいの運転手は助けてくれないので、利用しづらい。

Ⅱ－(iv) 利用者調査（施設調査）

1 施設別回答数（n=122）

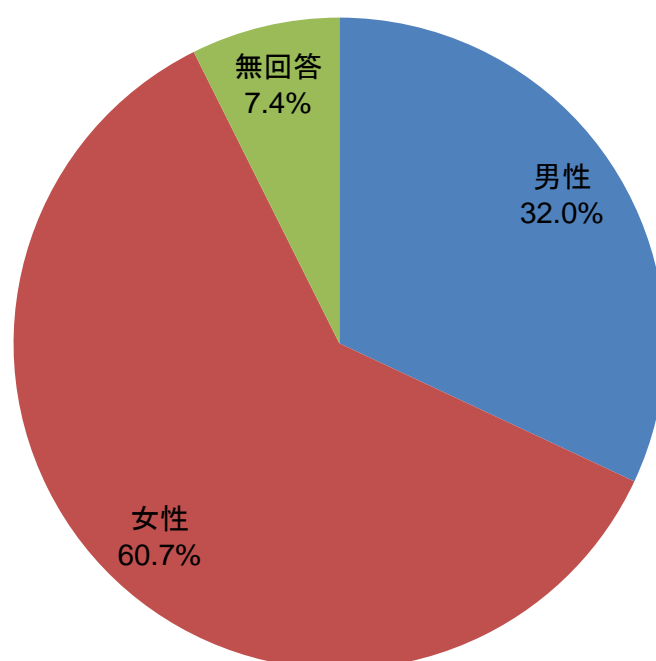
- 施設別の回答数は、市役所が43.4%と最も多く、次いで「ヨシヅヤ津島本店」が30.3%、「図書館」と「市民病院」が7.4%となっています。
- 「神島田連絡所」と「総合保健福祉センター」は、回答がありませんでした。



2 回答者属性

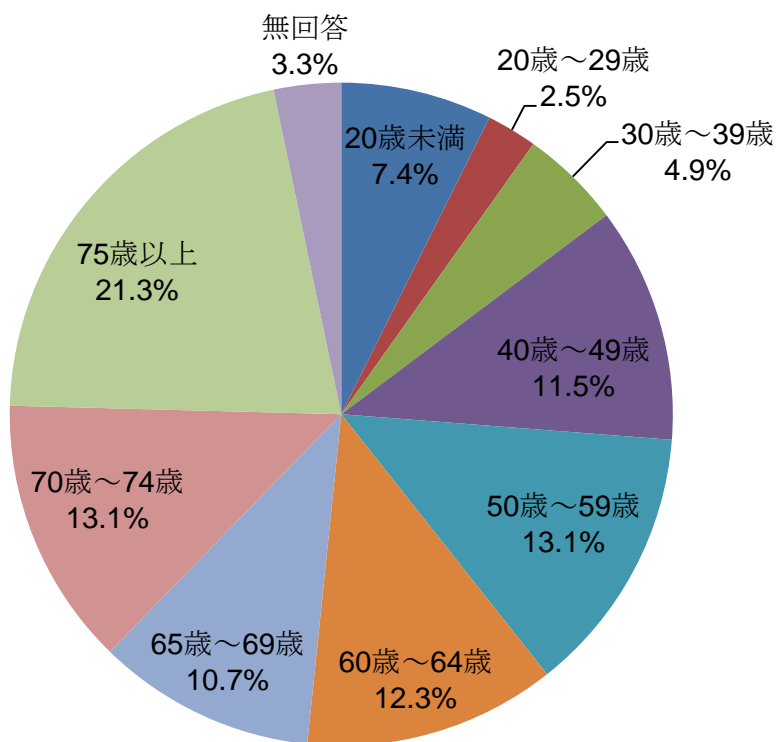
①性別（n=122）

性別は、「男性」が32.0%で、「女性」が60.7%となっています。



②年齢 (n=122)

年齢は、「75歳以上」が21.3%で最も多く、次いで「50歳～59歳」と「65歳～69歳」が13.1%となっています。



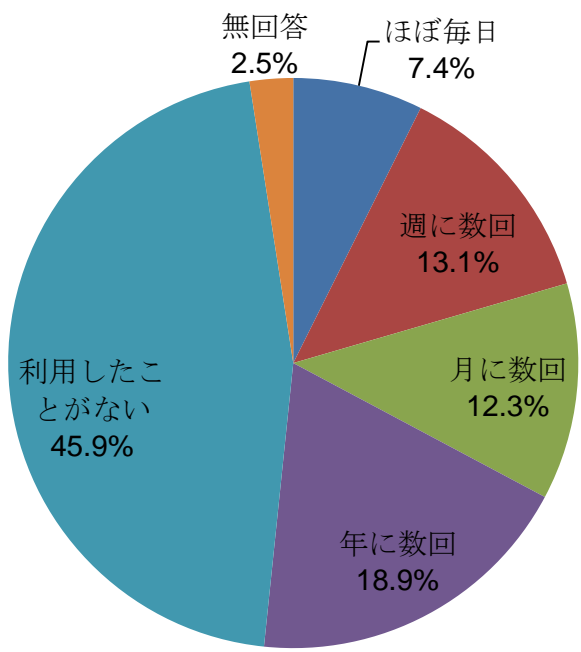
③あなたは、この施設までどのように来ましたか。

		徒歩	自転車	自分で車を運転	家族等の送迎	名鉄バス	タクシー	鉄道	ふれあいバス
市役所	n=34	5	6	8	12	2	1	0	1
ヨシツヤ本店	n=28	2	9	10	6	2	1	0	9
図書館	n=8	1	3	1	0	1	0	0	3
市民病院	n=9	3	3	1	1	1	2	1	2
生涯学習センター	n=6	1	3	4	1	0	0	0	0
神守支所	n=5	0	0	5	0	0	0	0	0
文化会館	n=2	1	0	1	0	0	0	0	0
計	n=92	13	24	30	20	6	4	1	15

3 ふれあいバスの利用状況について

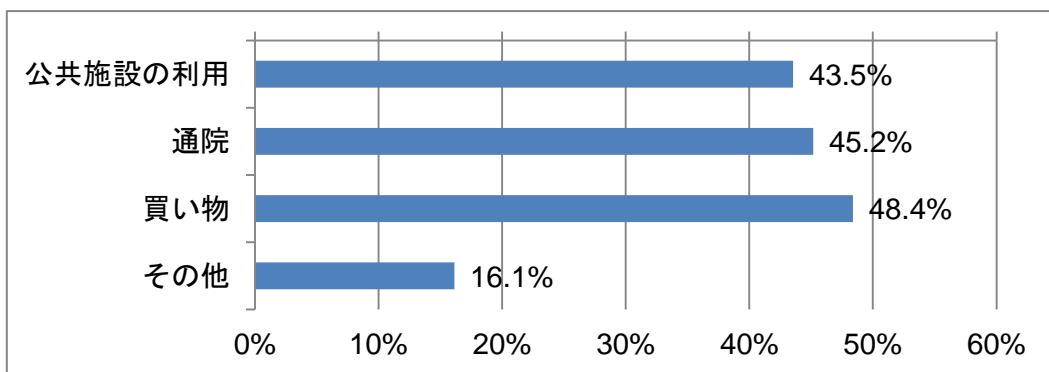
①利用頻度

「利用したことがない」と回答した人が45.9%で最も多く、次いで「年に数回」が18.9%、「週に数回」が13.1%となっています。



②利用目的 (複数回答：n=62)

- ・「買い物」のためにバスを利用する人が48.4%と最も多く、次いで「通院」が45.2%、「公共施設の利用」が43.5%となっています。
- ・その他については、駅、公園、津島神社などとなっています。



③ バスを降りた後の目的地までの移動手段 (n=61)

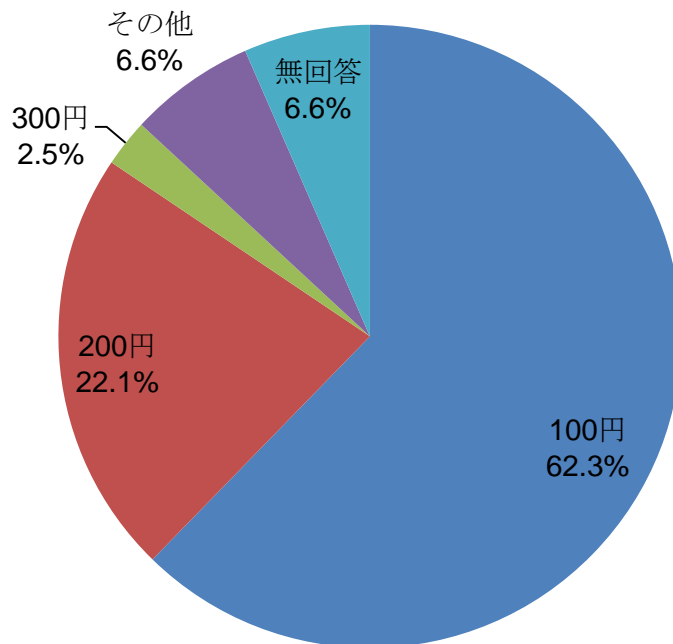
公共交通機関は、「タクシー」13.1%、「鉄道」11.5%、「名鉄バス」4.9%が利用されています。

	徒歩	名鉄バス	タクシー	鉄道	その他
回答率	83.6%	4.9%	13.1%	11.5%	1.6%

4 運賃について、いくらまでなら乗ろうと思いますか。(n=122)

(現在の運賃：100円)

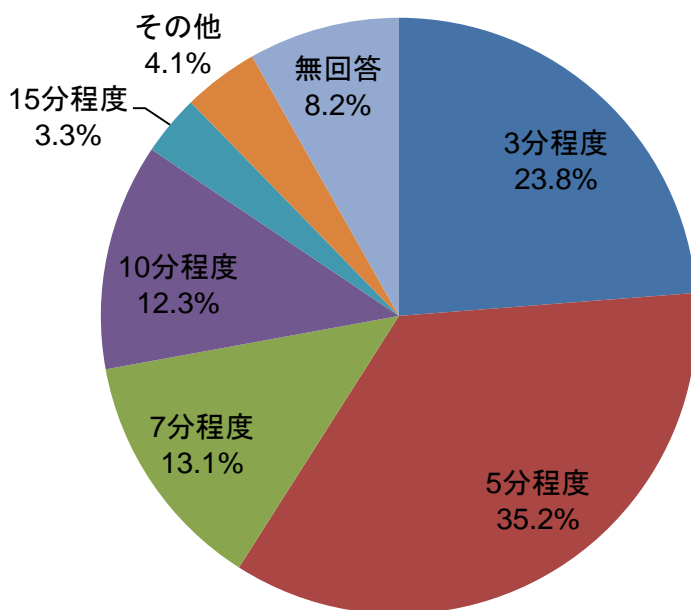
- ・運賃は、「100円」と回答した人が62.3%と最も多く、次いで「200円」が22.1%となっています。
- ・その他については、無料や乗車区間に応じて料金を変える等の意見がありました。



5 バス停まで何分圏内であれば、無理なく歩けるとお考えですか。

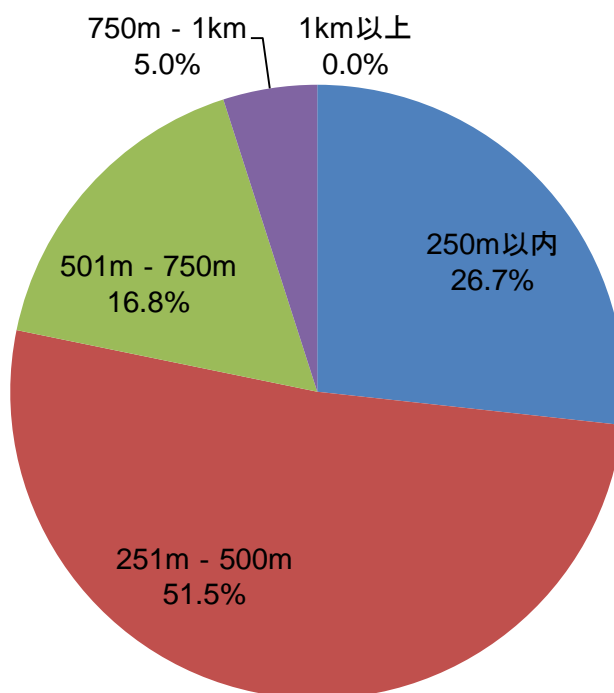
- バス停まで無理なく歩ける時間は、「5分程度」と回答した人が35.2%で最も多く、次いで「3分程度」が23.8%、「7分程度」が13.1%となっています。
- 回答者の「性別」、「年齢」での平均的な歩行速度を用いて「バス停まで無理なく歩ける時間」を「バス停まで無理なく歩ける距離」に換算したところ、バス停まで無理なく歩ける距離は、「251mから500m」が51.5%と最も多く、次いで「250m以内」が26.7%、「501mから750m」が16.8%となっています。

①バス停まで無理なく歩ける時間 (n=122)



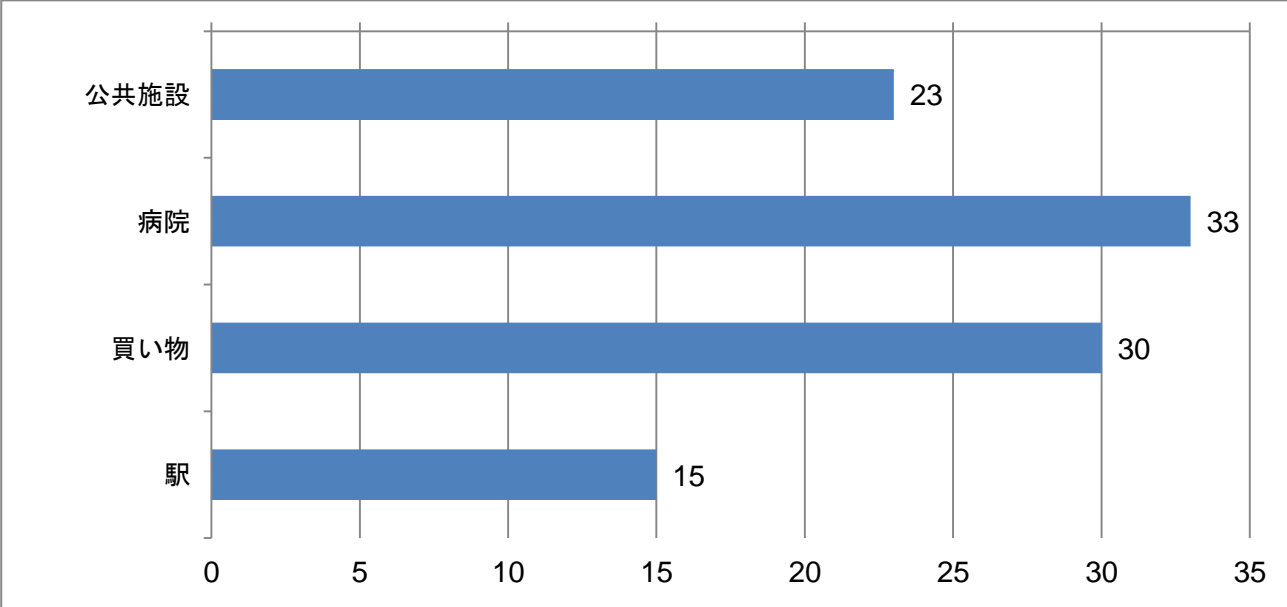
②バス停まで無理なく歩ける距離 (n=101)

※「時間」から「距離」への換算方法は、21ページを参照



6 ふれあいバスでどこに行きたいですか。行きたい施設名を書いてください。(複数回答：n=57)

・ショッピングセンター等への「買い物」と回答した人が31人で最も多く、次いで市民病院等の「病院」が29人、市役所、図書館等の「公共施設」が19人となっています。
 ・その他には、公園、高齢者福祉施設、銀行等が回答されています。



回答のあった施設名称

①市内

公共施設	図書館、市役所、文化会館、生涯学習センター、総合保健福祉センター、ハローワーク、元寺霊苑、南文化センター
病院	市民病院、津島中央病院
買い物	ヨシヅヤ津島本店、マックスバリュージャパン店
駅	津島駅、青塚駅
その他	津島神社、小学校

②市外

公共施設	愛西市中央図書館
病院	安藤病院
買い物	mozo ワンダーシティ
駅	JR蟹江駅、近鉄蟹江駅、近鉄富吉駅、名鉄勝幡駅、名鉄七宝駅、名古屋駅
その他	中村公園、名古屋（大須、栄）

7 運賃に関する意見をご記入ください。(14件)

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

年金が少ないので、100円が良い。
無料の市町村もあるので、無料が良い。
無料であればもっと自由にどこでも行ける。
公共施設を利用するためだから無料
高齢者は、往復で100円にしてほしい。
乗り継ぎであれば100円でも安いですが、遠回りになるので難しい。
降車場所により料金を変える。
距離により、100円から200円として料金差があってもよいと思う。
名古屋市営バスが200円前後で大体の所まで行けるから。
名鉄バスの運行経路をふれあいバスも運行するか、名鉄バスと交渉し、市内での乗降であれば名鉄バスの運賃も100円となるようにしてほしい。

8 ふれあいバスに関して、『こんなふうにしたら便利!』、『こうしたら利用が増える!』などのアイデアやご意見をご記入ください。

(※重複する意見は、まとめて記載しています。)

運行本数に関する意見(8件)
各バス停、1時間に1本などに運行本数を増やしてほしい。
路線を減らして、本数を増やす。
現在より小型の車両にして、もっと運行本数を増やしてほしい。
Aコースに16:50分発の便を増やしてほしい。
特に名鉄バスが走っていないところの1日の本数を増やしたほうが良い。

運行ルートに関する意見(21件)
毎回同じルートだからわかりやすい。
古川町にバス停があるが、津島駅、市民病院へは、時間が掛かり過ぎて使用できない。
Aコースは、病院に行くまでに津島駅で乗り継ぐ必要があり、現在の運行時間だと9:30診療などに間に合わないため利用できない。
走っている場所が限られているので、利用できない。
津島駅発でヨシヅヤ本店まで同じルートで同時刻発車なので、発車時刻をずらす等したほうが良い。
市内を周遊するコースがあればよい。
名鉄バスの路線があっても、津島駅から歩きで30分以上かかる範囲には、昼間の名鉄バスの本数が少ない時間だけでもふれあいバスを運行してほしい。
津島駅周辺や市内に点在しない科の医院にバス停をつくと便利。
バス停がコンビニの近くにあるといいなと思う。
マックスバリュで買い物をした後、図書館のバス停まで歩くのは大変であるため、マックスバリュ江西店にバス停があると良い。
勝幡駅付近など近隣市町村の駅にバス停があると便利。
バス停が遠いので近くに設置してほしい。(愛宕町、瑞穂町、天王通り等)
津島駅から天王通りを通って津島神社まで行く便があれば、他地域の方も含めて、時間的にも非常に喜ばれると思う。
今までに通っていないコースも考えてほしい。

運行ルートの逆回り運行等に関する意見(7件)
逆回りの運行があると便利。
Aコースは名鉄バスもないので、逆回りのルートも作らないと図書館などのために利用できない。
帰りたときに運行間隔が長すぎ、また、逆回りがないので乗車時間も長くなり利用しづらい。

運行時間に関する意見(6件)
毎回同じ時間だからわかりやすい。
小林皮膚科や後藤整形は少し離れた場所にバス停があるが時間があわない。
朝の9時頃にAコースを運行し、直接病院に行けるバスがあると通院に役立てて便利。
最終バスがあと30分遅ければ長く買い物ができて便利。
もう少し遅い時間まで運行してほしい。
朝早い時間帯の運行があれば、利用しやすくなると思う
早朝に津島駅に行くバスが走っていると便利。

観光利用に関する意見(1件)
ふれあいバスを利用した市内各所の観光ツアーがあればよい。

デマンド運行やドア・ツー・ドア等に関する意見(4件)
すぐ近くに行きたい時も乗り継ぎし、一周しないといけないので、乗合いタクシーみたいな方がよいと思う。
もっと小さい車両(ワゴン車など)にして、きめ細かく市内全域を運行してほしい。
時間制限なしで自由に動ける乗合いタクシーにしたほうがよい。
電話予約制の運行をしてほしい。

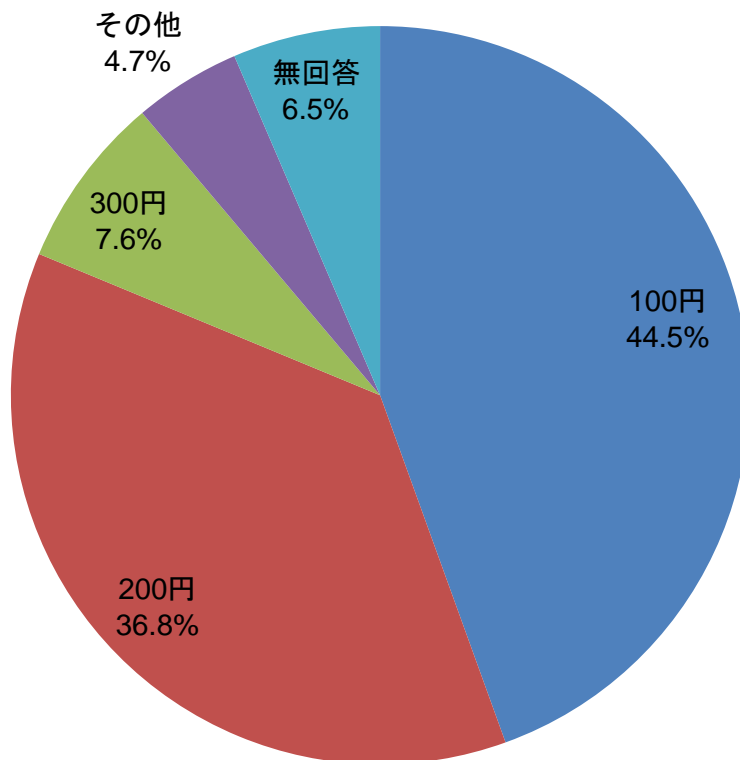
利便性向上に関する意見(11件)
バス停が看板だけなので、雨天や暑い日には、バス停に屋根がないので困っている。雨雪風よけや日差しよけに屋根や囲いなどがあるとよい。
ヨシヅヤ本店のタクシー乗り場付近にバス停を設置してほしい。
バスに広告を載せて広告料をもらう。バスを目立つ色にする。
名鉄バスの停留所と同じところに停留所があると乗り継ぎできてよい。
近隣市町村と連携し、相互乗り換え制度を導入してほしい。
事故が多発している場所や見通しの悪いところには、バス停を設置しないで、わかりやすい位置にバス停を設置すること。

その他の意見(6件)
運転手の人が恐く、少し乗りにくい。
ふれあいバスの高額な経費をタクシー券等にあてる方法を検討してほしい。
揺れが大きくて長いこと乗れない。
津島駅と市民病院との往復バスがあるとよい。
健康増進のため片道ウォーキングとすればよい。

Ⅱ－（v） 共通調査項目

1 ふれあいバスの運賃は、いくらまでなら乗ろうと思いますか。（n=960）

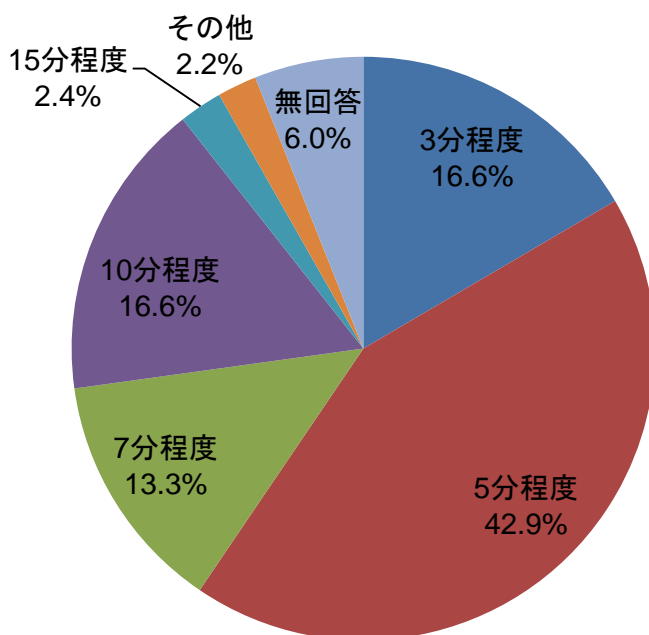
・運賃は、「100円」と回答した人が44.5%と最も多く、次いで「200円」が36.8%、「300円」が7.6%となっています。



2 バス停まで何分圏内であれば、無理なく歩けるとお考えですか。

- バス停まで無理なく歩ける時間は、「5分程度」と回答した人が42.9%で最も多く、次いで「3分程度」と「10分程度」が16.6%、「7分程度」が13.3%となっています。
- 回答者の「性別」、「年齢」での平均的な歩行速度を用いて「バス停まで無理なく歩ける時間」を「バス停まで無理なく歩ける距離」に換算したところ、バス停まで無理なく歩ける距離は、「251mから500m」が57.9%と最も多く、次いで「250m以内」が17.2%、「501mから750m」が18.4%となっています。

①バス停まで無理なく歩ける時間（n=960）



②バス停まで無理なく歩ける距離（n=836）

※「時間」から「距離」への換算方法は、21ページを参照

